主作 治家鐵道釋傳競爭線路圖

吉林長※間

七九、一

吉海鐵道

七一四

七四、〇九五、五

1 KO'O

一四二九

四五七、五

六三四

八八〇

六四二二

大石橋梁口町

而して本会につき一部では

大日附全市の各原館に新し左の如。 常市は中外人業居せるため各場上海中一日發電】上海市政府は、東京味の通告を設した

【ジュネーヴ廿日登電】本日の國一二日各方面を経訪技技するところ

〇通過地三

驛傳競爭踏破鐵道

三千三百五十八哩九分

關青森間

の約三倍

對して

軍縮案否決に

谷團體に

警告す

看板を許る

路國代表が

辯駁書發表

【上海サー日發電】原民政府は二十日間を以て人職保護令を出した ・ 本事的を以て人職保護令を出した ・ 本事の全文左の知し 作界各國の人権は齊しく法律の ・ は変える。 ・ はでる。 ・ はでる。

りては個人或は團體を論が 法行為を以て他人の身體の 及び財産を侵害するを得ず 反者は乃ち法に據つて嚴細 付るところなかるべし 行政院、司法

國民政府が發布

排日取締りのためか

八權保證令

孫良誠氏

接收計畫を内示

また積極的行動開始

電車會議を開き漸減今後の態度を決すべく會議の結果重大観さ十八日華山竣二十日和州に献つた、今明日中に利州に於て最高け大勢ます~(自派に不利なるものありとの部下の報告に基きは大勢ます~(自派に不利なるものありとの部下の報告に基きは大勢ます~(自派に不利なるものありとの部下の報告に基きは大勢ます~)

会と見る向もあるが、反日會は既 を対し、 実育を表する。 表情をとし、 実育をとし、 実育を表する。 大きないであるから、 までは、 に対してあるからが日本に であるからが日本に であるがら、 であるからが日本に であるがら、 であるがら、 であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらが日本に であるがらがられるがら であるがらがら であるがら でながら であるがら であるがら でながら であるがら であるがら でながら であるがら であるがら でながら であるがら であるがら であるがら であるが

0

質施の駿頭に於て既に夫を無

ての計器通り配宅會

日支承域関に適用事代が解決する場合には何時でもこんな不可な場合には何時でもこんな不可ながある。 それは暫く不問題は起るもので、それは暫く不問題という。 窓(共)

意び、前ち支那郷の果して比叡 学就版の多くは比叡定の成立を 学就版の多くは比叡定の成立を 学就版の多くは比叡定の成立を

東へ入る」支那兵に、方振武軍が代に、協定成立後の昨今も依然とは、協定成立後の昨今も依然とは、協定成立後の昨今も依然とは、協定成立後の昨今も依然という。

出東に敢てするも書からずや、保護占領なるかな、それこれを

方振武軍は日本からして海南線では、とうだが、彼の万鬼に動えらる、もの、とは少しく支那側の反当も出たよりを行って、大きこれには少しく支那側の反当を出たようだが、彼の反当を持たざるを縁をで、こ、には大きを持たざるを縁がで、こ、には東を禁止をがきにい、そのすべては、大きなの方針を嫌べ、こ、には大きなのがきになった。というできない。というできない。というとでは、一般の方針を使べ、ことには、大きなのがきにない。というとできない。というとでは、一般の方針を使ったざるを得さるを得るとき、一般のの必要がにない。というというというというというという。

・ 加字料 の現代支給となり、また社宅そのものは配負に勿論一般市民にも開放して食情があこととなるから配負としても一般市民としても頗る便宜を得ることと思ふ

第一次慰問隊 今夜出發

西山課長巡視

在は五月中観点域における をは五月中観点域における をは五月中観点域における を得るためであると、尚同課長 を得るためであると、尚同課長 を得るためであると、尚同課長 を得るためであると、尚同課長 を得るためであると、尚同課長 の強三を以て治線各費終を巡視 を得るためであると、尚同課長 の情報を得るためであると、尚同課長 の情報を得るためであると、尚同課長 の情報を得るためであると、尚同課長 の情報を得るためであると、尚同課長 の情報を得るためであると、尚同課長

大觀小觀

小數賀前助役の談

が角の花見頃を、烈威狂の廻る が角の花見頃を、烈威狂の廻る

満鐵の社宅係を

住宅會社とする

資本金は千四百萬圓

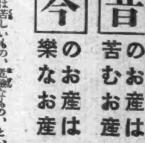
一)南西の風

干潮前三畴四十分稜四時十分 補削前十時後十時十五分 風强かるべい

神院が分乗して球戦役人和権となっ現しつよるが、現在出宅係が対象事情能が設立され、大郷り、山林等弊社長の計器は形

河台(無罪一人〇巻)

後妻となった經験 色白となった實驗





近く最高軍 事會議

馮派態度 形勢不利」この情報に接して を決す

排日の運動

反日會負豪語

歸る 府の排出取締を暗示したかの如き

がきは「こんな紙のやうな法令な人権保護令に對し當地反日會員の 脚をする」と豪語してゐる位で

能登呂の一

て其の成果は二途を出でない

漢口南京兩事件 當然御諮詢あるべきものと 二上書記官長みこむ

辛うじ

救助さる

組員さもに

遭難

の城き接換計量を内示した 接換に當らんとし某方面に大要左接收に當らんとし某方面に大勢な 接換に當らんとし某方面に大勢な

激縣を接收し激縣に及

五三事件功勞者

外山旅團長歸還 あず御用船江崎丸で 水戸聯隊もあす大和丸で

市を去るに臨み

廿五六日ごろか

★武田南陽氏(本社を會部長)二十二日午後十時製北滿へ十二日午後十時製北滿へ

新夫婦和合の

が保険が表

◆初めてのお話に不安を抱くだも、変たびか誠いお話をされただも、ぜひ聞んでびか誠いお話をされただも、ぜひ聞んで変を抱くとは、今後は此めにしたいものであります。そのために一人でも多くのであります。そのために一人でも多くのであります。そのために一人でも多くのであります。そのために一人でも多くのであります。

本婦人懇談として影も信用の鳥い『主婦の進歩した無郷安蔵法を、いろしなお。 「な」は、今度製行した五月號で、今時 でもは難く自分で出来る方法の難しい鑑される動く自分で出来る方法の難しい鑑される。 できないたしました。しかも できないたしました。しかも できないたのであります。

本無痛受症法と申せば、病院に入院してお願する場合か、さもなければ除私の故 をもうれぬものと、大抵のだは思つてるられます。しかし、無痛受敵についてのられます。しかし、無痛受敵についてのられます。しかし、無痛受敵についてのくとも、態要に離まなくても、動職自外 くとも、態要に離まなくても、動職自外 て出来る方法さへ必べるりませぬ。

▲お産は苦しいもの、危險なもの、といよ智からの傳統にあ、しみこんでしまつてみます。無解の意味といよものが観覚されなかった時代は、それもやむを得なかつたかも知れませぬ。けれども、編みなしにから知れませぬ。けれども、編みなしにあるが裏はありませぬ。

昔 苦の 日上下 上版にて流行中の本しかしてこれが像防法をとる筈であるに非新りに散發しついるる、は流行の 感 電大戦なの隔離消散等るを見、本年二月頃より等行性を うゆる方面に蔓延し目下け系統を る。右に難し篙地海が縁において強はず頻りに散發しついるる。は流行の 感 電大戦なるに鑑み検えるの流行鉄況をあるに任本人で というない 思家の隔離消散等るとの流行鉄況をあるに出入で というない というない はいっというない というない これがない というない そんない こればい というない とい

目下 上版にて流行中の本

美貌を種にして

鐵砲打を働

浮浪人が市内を荒す

米支共同で計畫

米國力飛行機會社ご

「漢に二十一日愛電」支那軍隊のため野砲の一葉は撃を受けた巴倭丸は途中で大吉丸に食い間、大夫一名頭死し一名重像した、負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した、負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭死し一名重像した。負傷者は人港後直に騰急手膏をしてある。右原駅なる支那軍は大夫一名頭が合っていた。 きのふ漢口に着く

はていた。

「一体的では、

「一体のでは、

「一体的では、

「一体のでは、

「では、

金剛呪門」封切

0

明日から前賣切符を發賣する

愛讀者は優待割引

【東京廿二日發電】二十一日朝來了 講演を中止し 真し所轄際察官署の承認を受けては 日迄に施行し離き者はその事由を

來る廿四五日兩夜

は通信杜絕 北海道方面 とも多大の損害を蒙らしめて同夕とも多大の損害を蒙らしめて同夕のため北海道東北地方への電信電のため北海道東北地方への電信電 春の清潔檢査

讀者優待割引券(人) (との祭持養者に限り會賢五十餘に割引) 中四五日夜七時協和會館で 大田五日夜七時協和會館で

北陸以北は

事件は解決したと

主催 満洲日報社 (この券持急者に限り食質五十銭に幣別) 讀者優待割引券

大連署管内の日割 赤い唇が 芝罘

町、寺見溝、砂音町、桃瀬 港を目指し 米艦隊の入

き多りの
いたるところのグンスホールに変を拠して、学草の様に定住
から変を拠して、学草の様に定住
対域ではながの耳に響いて最近上で
情島大津方面よりの入港の時が疾風の
である、今年も初夏の候、
は等グンサーの概が、一般の大きないのではない。
である、今年も初夏の候、
は等グンサーの概が、一般の大きない。
である、今年も初夏の候、
は等グンサーの概が、一般の大きない。
である、今年も初夏の候、
は等が、サーの概が、一般の大きない。
である、一人ではない。
では、大本のでは、大本・
では、スポー

學校體育講習

葬花儀職部

さに達してゐるが、福田は捲きに打たれた被特件數は百件の多や强請等の此の男の所謂、微砲

た金を酒色に費消してゐた

◎賣出期間

◎金五十錢毎に御買上の方には抽籤引換券を差上ます

四月廿六日より五月五日迄

會、複字店、各補餘與等があり會縣人會を開催するが、當日は運動縣人會を開催するが、當日は運動

城南船

木間ができたなりの南都丸(九百五十一日早朝入港の平田瀬氏所有栃

不明であるが、工部

大大川人の性が、「原語力を関係してあるが、原田は定し、大大川の大事、「原語力を関係してあるが、原田は定し、大大連東に関れて以来大郎に歌がしてるたが、原田は定っては、「原語力・野人の性が、「の群に入るに至り社会的で治されて、一般に変更としてあるが、原田は、一大と非様し、一日、治してある内に浮成人仲間で俗に、多きは一軒で二回、三回に直つが勝つ烈風に媚立小屋一棟、一月、沿してある内に浮成人仲間で俗に、多きは一軒で二回、三回に直つが勝つ烈風に媚立小屋一棟、一月、沿してある内に浮成人仲間で俗に、多きは一軒で二回、三回に直つが勝つ烈風に媚立小屋一棟、一月、沿してある内に浮成人仲間で俗に、多きは一軒で二回、三回に直つを観失し間五十分ころ観火したが「像語打ち」と云ふ手を教へられ、て强要してるたもので泣き落し、を観失し間五十分ころ観火したが「像語打ち」と云ふ手を教へられ、て强要してるたもので泣き落し、を観失し間五十分ころ観火したが「像語打ち」と云ふ手を教へられ、て强要してるたもので泣き落し、を見いない。

岸壁に衝突

を掘って

花

花!さくら!

魁けて咲く電氣遊園

十六七日頃が満開―近く夜櫻

連花石所めぐりを始めます。 過ぎました、私たちみ上でから 大 りまで十人の即者は今日から大

大きつ一部時く吹くと言はれる手です。乗び込んで行った眼光にはった。乗び込んで行った眼光にはつと一間今を盛りに吹き誇っています。

3

東亞煙草の

口特電小二日發】東亞煙草會 昨日から就業

爭議解決

うです、二十六七日頃が満頭 するのを補充しつゝ此魔迄育 ● では、 ・ では、

を表し併て各位の御健祥を祈申候を蒙り厚く感謝仕候不取敢紙上を以謝意殉職に際しては各方面より多大の御同情軍艦鳳翔乘組故二等機關兵曹齋藤莊藏儀

堀汽醫

博士堀江塞沿

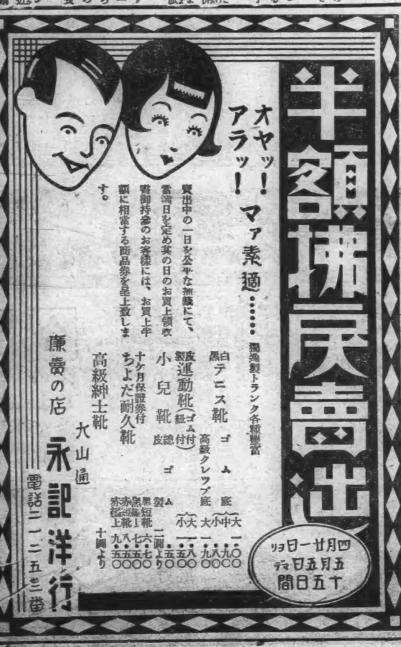
感

電話七六四四 大きので ジ「頭痛に丿 南皇完備入院 隨時・

會葬御禮 男 親山 戚田 浩

難病根治法

◎ 夜店開始 ◎抽籤券引換場所 東亞物產館內 「城町屋一路聯合全會出 四月廿五日より 一等百圓二等五十圓相當商品以下七等迄全部空籤なし



20000 **興町。鈴木京祭** 着·訪問羽織· 其他至部投資 友仙帶側·鹽瀨丸帶·訪問 小紋小濱·御召·友仙小濱 十六日マ 000

惠

體

巡り

60000

艮い物を廉く

質ららとの標語

輸入組合の卷山

いろくの解済期後が は「経済界務関度巡り」 である、世の中が進み、 ない、経済界務関度巡り」

南浦各種から安東を通過三七、四〇〇枚

◇大連農會基本財荒造成林の設

報

日

大連輸組の

加入金徵收

海闘事務の澁滯は

貿易上の影響多大

東支連絡貨物の停滯約六百件

現狀放置は不可

Ξ

吉會線敷設工事

費用及材料關係其他の爲め

昭

年

トの設定

して朝鮮に入った数量は 豆 粕 四二、九〇〇枚 平 二五、五四五、二〇〇斤 平 二五、五四五、二〇〇斤 である、依つて四月上半期に於け る朝鮮、の輸出数量は安東自設と る朝鮮、の輸出数量は安東自設と を利益を合計して

理案を提出してあるので右を関社の整理に就き重役嫌より

場電報音

輸入量

ビール、味淋の輸入量は左の如く 三月中は増加

三月600 ***

「三月600 ***

「三月600 ***

「一八、小豆九〇三、米四〇七、小豆九〇三、米四〇七、水豆、一三六、玉蜀和一四〇六、計四一二一、太麻丁四、豆粕一四〇六、計四一二一

朝鮮銀行

東京期米東京期米

吸限限

オヴベロー十十七五項のメルップ印月月月月月初報(後)

商

各種産業の 獎勵概要 中本年度の施設事業

(福) 單位厘 (本) (10)

●史鬪活然自大●榮之覽台覽天賜

豆糖

廿六日公開

中

する方針にて目下唆立計・場中に大司處置及び防疫の豫防を顕行を組織し飼料の購入生産鶏卵のを組織し飼料の購入生産鶏卵のを組織し飼料の購入生産鶏卵の

鮮銀券發行高

約六百件に上り居る有様である 扱ひに對し、現在停滯するもの の如きは一日平均二百件月當の

安東發着の

1 一十日現在(前週末)の刺鮮銀行祭職(日現在(前週末)の刺鮮銀行祭事権が五五二〇七二九四保管理権が五五二〇七二九四保管理を持ている。 前週末の現在

□ 休日明け今朝の市場はは依然として引立たず一般見強をしてるるに過ぎない全様材料となってるるに過ぎない全様材料となってあるに過ぎない全様が対となってあるに過ぎない全様ではならぬことになる全世界の間の不勢を放置しなければならぬことになる全四月五月はならぬことになる全四月五月はならぬことになる全四月五月はならぬことになる全四月五月はではない筈だが金融を動つべき時ではない筈だが金融を動つできた。

にま

日を要し小口強盗貨物に於ては 選(も三日を以て發送したるも が七日乃至八日を要し何れも が七日乃至八日を要し何れも が七日乃至八日を要し何れも あこと」なる

四月上半期の分

定期(食合高 (世入) 新日對比較×印製 新田對比較×印製 高樂 二三四四事 一二事 三面二〇六五百箱× 五百額

村 100 (低落) 今朝の海外材 201 (低落) 全朝の上と(十六分の一高) 経 201 (低落) 米日四十四弗八分の一高) 経 201 (低落) 米日四十四弗八分の三と(十六分の三高) 英米クローと(十六分の三高) 英米クローと(十六分の三高) 米日四十四弗十六分の一次は八十五仙四分の一と(十六分の三と(十六分の三と) 米支は六十一弗八分の三と(十六分の三と) 米支は六十一弗八分の三と(十六分の三と) 米支は六十一カアの一と(十六分の三と) 大京 201 (低落) 201 (低落

定 二葉 新 大 新録 東 新 明 出 引寄引寄引寄 東京の日本

高(廿一日) 京新 が 土郊外 引寄り寄り マニーニー

解ころ

高) 20脚三) 100脚三) 100脚三 三市外片大分型

除除天机各 解與一切御用命に願ぎ 解與 具一 式 能 衣 典 れ 左 白 暮 其 れ 太 アンピラ 集金 日 集 會 場 椅 子 本 はや ふき組

ラ ンス 刺繡並に

前 B末各 午前九時より十二時まで

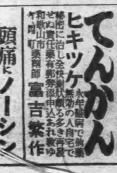
有田ドラック商會

大連市越後町六番地(超緩町町)

應じます

ました病理一般相變で **原頭特合所內** 51 お轉仕 福宣會 支店





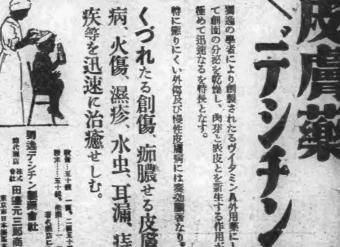








三、七六〇枚



大きな穴になつてるる…… かなり 職れてを衣紋を直しながら、小なり 職れてを衣紋を直しながら、小なり を 北田山

應へに、 掘んだ んだ……大観賞だな。 と、それを投すて、また一本を 土へ突きあてると、壁い手

と、館くや否や、土の間を一心大連高等音楽學院舞踊科主催で来 関連演響と 天長節祝賀 舞踊大會 舞踊科主催 高等音樂學院

行唄)岩井龍子孃、伴奏

同、櫛木講師若導 ルゼブラ(へ)ボテマノルゼブラ(へ)ボテマノ

コーセ、(タランテラ)開荒川秋子媛 荒川清子媛、呉渡邊美惠子康、 三、保線中村里子女史、ピアノ村 一大、 舊舞踊(長唄松のみどり)踊 (タランテラ)開荒川秋子螻 の誇張せる漢文能畫三反比例して、多くは一時的刺戦側か、さも 先願者である。しかし年支那人自身が難見した張精節の多くはそ ゆる鑑美をしばつてゐるのは、宛ち文學が永久に機變の讃歌を明人の情愛に養明はなく、人間が性の永遠を考難し、之が爲にあら

發聲映寫機を

下の値数で「何等病果」とする時かなな。 を製作し発養することになった、 を製作し発養することになった、 を製作し発養することになった、 を製作し発養することになった、 を製作し発養することになった、 の体系機に比較するともなった、 を製作し発養することになった、 を製作し発養することになった、 の体系機に比較するともなった、 を製作し発養することになった。

(日壽火)

が、そこに不管師の様力を繋が作よ、殊に四十才以上の人は注称は自然にさつても人間にこつても数架で爆弾のシーズンである

教樂のシーズン

◎株力浸透視集養失縁難の人 ◎元集活力をより以上に人生を愉快にしたき人 ◎特権養養不職会で数々悪い人 ○職委で不能教施又は無機能表の人 〇年達で不結果初後の備みを型ゆる人

色特の活胃

から客景がくして娇態像大である。

三将薬として用ふるも後に書を残さない

室面 ○ 五十級 ○ 什級 · 廿銭

山田安民藥房

大阪市東 成 區 鶴 権 町 大阪市東 議 頭久養寺町

補到る所一流の和洋

一門話は背肩の特別者のみを配合してある

(217)

山一松嶼、杉 川一松嶼、杉

多多多

學學

和且滿籌子鎮、件湊村開天津子, 類

道、踊荒川清子

大阪衛が静にみた隠れ家へさし、横子を降りだした玄島、黒氣と今さきに投げすてた骨ばかりであー、大阪島は飲を解ましく、走りつ寒鼠の臭ひと暗の中に、スツと立る。 と、振り向くや否や、隔手で、一手でわかる、のみならず、だした。 と、片隅の方へ動かに歩き 文島はデットであーし、 た、一番が民ば、こと、 おもての類はひを輝ぶと、 八通り 二の上を遡しく 一一で であってあ 一一、 ない 一番が民ば、こと、 一覧 であった。 と、 片隅の方へ動かに歩き 文島はデットで 一門で かんちず、 だした。

と子族、片野淑子鎮、)舞踊科A組生徒、 ツ(土筆)売川清子

殿周子孃、伊麦村岡天津子孃、伊四、(木の兵隊さん)願岩井龍子孃、稻垣滿籌子孃、西園をし子孃」。 古野のぶ子娘、森本阿久利孃、吉野のぶ子娘、森本阿久利孃、 ダルダンス)踊賞 は成功者に実人の開物をする風質さえある。新時代の思想から考 支那人は一日でも歌樂生活を忘れることはない。功成り業遂げた の断然総倫な精力を想はせて一寸面白いではないか! いいに後等の水めるものは、性の水流のみである。随つて支那に へるご馬鹿馬鹿しくて問題にならぬが、鹿坦の長城を築いた彼等

なくは異なる激素物に過ぎなかった

昭和が發賣 世界的な変化がある。トツカビンこそ昭和の時代を動すべき化学を知らない。 新時代には新時代の要物のみが光る。トツカビンは、を知らない。 新時代には新時代の要物のみが光る。トツカビンは、こには寒世博士の揺戯がついてゐる。 数十万の實験者の要がある。 にはませば、 ここには寒世博士の揺戯がついてゐる。 数十万の實験者の要がある。 か論そこには寒世博士の揺戯が、 に寒はなべこして底止する所時代は診惑なデッポをもつて移る、 化學はなべこして底止する所

の勝利を物語る一つの力強い存在である。 惱ま

3

ン服んで之を旺盛に補給しなけれは取返しがつかねこさを招来すであるから、失ふものは補はざるべからずの異理、常にトラカビ カビンの服用である。旅手港や房帯過度はそれ自身生命を削る船 のであるが、数に唯一つの復活の追路が記されてゐる。即ちトラ も早満や無精さなり、活力を失つて、酸には全くの不能者さなる。 でなる、顕鏡、頭面、頭内臓臓を訴べる、他つて性的方面に於て 作がくるで脂肪を対策して、耐煙要量をはヒドクなる。不能定

だしないで、知らの間に依然、臓動種変弱の因を作ってしまよ。」 状の

るの要あるこさが論である。 いのであるから、その一つでも痛眩する人は速かに之が復活を厭な記し効果する症状はほんの生殖機能衰弱の一般的症状に過ぎな

○岩家せる人名妻を助ぎ書集分であたい人 ◎ヒステリー貧血で家庭不和の婦人

紀) 十曜 〇三百十紀) 五郎山上には観色紫紫だる紫紫紫紫紫 トッカビン栗(横三曜) 〇三十紀)五郎 (五十五紀) 十曜(百三十五 子堂歌灣(美數里於2011111 版 10段等);



美人の進物とは

は 何

胸がつかへるか? 身体がたる 物 野 3 5 か? か? 力 ?

つてゐるので同様である。此點支那人は世界に於ける性的文化の

格佐博士が推奨して居られる。 最も顯著な効能あるものとして 最も顕著な効能あるものとして

ヴィタミン日を主酸とし各種のアミ

デリカは理化學研究所の創製にして

ノ酸其他の有効成分を含有す。

力絕大、白米を常食とせる日本人に とり日常欠くべからざる荣養剤なり

理研ヴィタミンAの姉妹品にして効



Auto Strop Safety Razon



パレー安全剃刀定價 双(五枚) 五一九五二九 张號號 ラ石 三七五 ・五つ

枚の双が 半年使へる!

經濟な點に於て レーは安全剃刀界の



九升樽詰一樽お買上毎に 目下賣出中 好機逸し給ふ勿れ!! 印入高級タオル一筋洩れなく呈上す 祖國の風光 名峰富士と キツコーマ 油巻ンマーコ、キ 酸造元 野田醬油株式會社 祖國の風味

天不一品

說明書進呈

類 理化學研究所創製

研ヴィタミン

- 圓二價定 = 元 費 發 社會式株業與學化理

公使の抗議に際しては今後の海南警備問題につき十分注意を促すと共に伊藤主計に動する損害抗議せしめたが、更に芳澤公使をして直接南京政府に動し一兩日中に抗議せしむる筈、倘芳澤局に於ては同事件の責任は支那側に有りとし、取り敢ず西田南南總領事代理をして家安政府に局に於ては同事件の責任は支那側に有りとし、取り敢ず西田南南總領事代理をして家安政府に『東京十二日發電』海南全體の警備撤は伊藤二等主計の遺離前に支那側に引き継いだので我當『東京十二日發電』海南全體の警備撤は伊藤二等主計の遺離前に支那側に引き継いだので我當『東京十二日發電』海南全體の警備撤は伊藤二等主計の遺離前に支那側に引き継いだので我當

開催をも併せて要求する部

支那側責任を回避

日本の警備區内だ、と

更に芳澤公使から

南京政府に抗議

濟南警備の注意を促すこ共に

損害賠償をも要求す

伊

藤主計射殺事件

ース會社の業績

事件の善後策協議

芳澤

惠

倒告をなさん

支那の統一平和を希望する

日本の立場により

【東京二十二日發電】木日左の如 ・

與東軍經理部人員數免 第十六節幽經理部人員 第十六節幽經理部人員 技師野中 義

脚東應辭令(廿日附) 公立中學校教皇正七位 野 村

抗告は棄却

『大連法院の處置は當然』と

安岡檢察官長の談

師圖經理部附兼關東軍

A 俞第一中學校動務 任關東縣中學校教 識

B

使氏に振出した抗嚢に動しては今/章を授けらるゝ管である。 採つて居り我が西田領事より崔士 倫近く動五等に叙せられ旭日小校 名代表達である。

南京政府直屬の

特別市に青島を

各方面より注目さる

「東京特電出二日登」田中自相は「読を進捗することは出来ない事情」死せる事夫の遺族に手風の形態で表するまでの腹を形が間があったが直相の闘兵後不一無に出るので兩氏とも賢く成行を見金を贈るだけで勘断、と記むたわけであつたが直相の闘兵後不一無にあるので兩氏とも賢く成行を見金を贈るだけで勘断、と記むたわけであつたが直相の闘兵後不一無にあるので兩氏とも賢く成行を見金を贈るだけで勘断、と問題をおしたいとの希望を申込ます。 「東京特電出二日登」田中自相は「読を進捗することは出来ない事情」死せる事夫の遺族に手風の形態を表示氏はよりを持た。 大阪元せざるを以て此の際田中民、政局安定に職するデリケートな関、田東京二十二日登電」東京市長就一般で変定せざるを以て此の際田中民、政局安定に職するデリケートな関、田東京二十二日登電」東京市長就一郎に近たするを定せざるを以て此の際田中民、政局安定に職するデリケートな関、田東京二十二日登電」東京市長就一郎で表示したが創まれた。 大阪元はでの歴を書かり、日本ので、東京二十二日登電、東京市長就一郎の形と、東京三十二日登電、東京市長就一郎である。 大阪元はずるを以て此の際田中民、政局安定に職するデリケートな関、田東京二十二日登電、東京市長就一郎である。 大阪元は、東京三十二日登画、田中自相は「語を進捗することは出来ない事情」が記する事が、地域である。

胡宗鐸氏らを

車夫轢殺事件

近く解決せん

徹底的に討伐す

蔣介石氏歸順を許さず

東京二十二日發電 瑞典公使 フルトマン氏は本日午前十時宮 東京二十二日發電 二十日夜海 フルトマン氏は本日午前十時宮 東京二十二日変電 二十日夜海 中に多内、天皇陛下に拜謁を何等。本門に就て狙撃され助死した伊藤二 中に多内、天皇陛下に拜謁を何等。本門に就し二十二日左の通り復 であれ、大郎にからに 中に多て、大皇陛下に拜謁を何等。本門に就し二十二日左の通り復 である。 では本日午前十時宮 東京二十二日歿電 二十日夜海 本書記に難し二十二日左の通り復 である。 である。 である。 である。 である。 では本日子がある。 できま門に難し二十二日左の通り復 である。 できま門に難し二十二日左の通り復 できまり、 できま門に難し二十二日を できまり、 できまりをもり、 できまり、 できなり、 できなり、

田中、床次兩氏會見

樞府問題解決後に行はれん

統一平和を希望してや

中まざる日本の立場より務氏に對して重要なる動告をなすものと顕派さる中まざる日本の立場より務氏に對して重要なる動告をなすものと顕派さる中まざる日本の立場より解氏に對して重要なる動告をなすものと顕派さる中まざる日本の立場より解析としても迷惑な大第で、芳澤公使は支那のむべき事なるのみならず、日本としても迷惑な大第で、芳澤公使は支那のむべき事なるのみならず、日本としても迷惑な大第で、芳澤公使は支那のむべき事なるのみならず、日本としても迷惑な大第で、芳澤公使は支那のむべき事なるのみならず、日本としても迷惑な大第で、芳澤公使は支那と解析といる事なる事なる動告をなすものと顕派さる中まざる日本の立場より解氏に對して重要なる動告をなすものと顕派さる中まざる日本の立場より解氏に對して重要なる動告をなすものと顕派さる中まざる日本の立場より解析に対して重要なる動告をなするのと顕派さる中までは、日本として重要なる動音をなするのと顕派さる中までは、日本として重要なる事は、「神経」というないでは、日本とは、「神経」というない。

人閣は結局問題外

勳章御贈進

域太利大統領

相畑 被子

一十三日出帆のばいかる丸で緑岡兵一氏(闕東廠管務局長)

でたも 一千萬小夫可外 でたも 一千萬小夫可外 でたも 一千萬小夫可外 でたも 一千萬小夫可外 でたも 一千萬小夫可外 の場合のため一千萬弟の基金を密附した 一年間のばいかる丸にて東海の場合のため一千萬弟の基金を密附した 一年間のばいかる丸にて東海の場合のため一千萬弟の基金を密附した 一年間のばいかる丸にて東海の場合のため一千萬弟の基金を密附した 一年間のばいかる丸にて東京の場合のため一千萬弟の基金を密附した 一年間のばいかる丸にて東京の場合のため一千萬弟の基金を密附した 一年間のばいかる丸にて東京の場合のため一千萬弟の表金を密附した 一年間のばいかる丸にて東京の場合のため一千萬弟の表金を密附した 一年間のばいかる丸にて東京の場合のため一千萬弟の表金を密附した。

では、ボートランド二十日酸電ンブリーズ航空機製売會証長ヴァンス、では、ブリーズ氏は氏が、乗、滞布性間があった。では、駅(同機に乗り五月のために大力のはは、駅でであるためで、氏は、駅(同機に乗り五月のは、場でであるためで、氏は、駅(同機に乗り五月のような)が、乗、海布性間が完成した。日本名の針線を決行する管であるためには、駅(可能に乗り五月のような)が、乗が行きを表している。

六五四段 格 村 二二八八六五四段 大 村 二二八八二九八二九八二九八二九八二九八二九八二九八二九八六二

につき福か御許鵬を離上の協議を につき福か御許鵬を解決公文交換 で、第二十二日登電」田中自根は に、有田亞州亞局長を武城に指致 で、第二十二日登電」田中自根は に対する。

首相ら協議

南京、漢口事 件公文問題で

各國の租界回收に

外交部積極的準備

租界囘收準備委員を任命して

租界の現狀を調査

電通大連支局長

吉林省に命令 國民政府より 昨夜、協和會館で盛大に

田中首相歸京

京二十二日**發電**』田中總理

鐵商兩相と共に

雪の時日あるものと見られるが此の外数部の機能的態度は一般の注目する歳となつてるる歴史及び各域在領民の現狀調査を命じた本間騒が外交問題として表面に現れ来る迄には未だ相思史及び各域在領民の現狀調査を命じた本間騒が外交問題として表面に現れ来る迄には未だ相思りに向つて全力を注ぐべく昨日風牧車備委員を任命し同時に各地交渉虜に難して各種界の原則に向つて全力を注ぐべく昨日風牧車備委員を任命し同時に各地交渉虜に難して各種界の原則に高さると同様に在る各級組界

は、大変的です。 では、大変的です。 では、大変的です。 では、大変の一名が中央が関係した。 では、大変の一名が中央がでは、大変の一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代に、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代に、一名の代につきでは、一名の代に、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代につきでは、一名の代に、一名の代は、一名の

「哈爾賓特信」院等認定は多様、思石に騙はぬことがある、物理を制入力、投來輸送の狀態など多様、思石に騙り無を利かすとは、他人力、投來輸送の狀態など多様、思石に騙り無を利かすとは、一個人力、投來輸送の狀態など多様、思石に騙はぬことがある人類を利かすとは、一個人力、投來輸送の狀態など多様、思石に騙はぬことがある、物理、

居ますが、私はこれは選手の船と の競走(運動場四周)だと三周 の競走(運動場四周)だと三周 であたりに來ると云つて

運動選手とセコンドー

ウインドに就いて中

H 報

商工生の義侠
の義侠
の義侠

族會議の決議に十分の注意を排一事であらねばならね。 東部内蒙古にも特殊の關係を と語ふべく、甚だ以て魅づべき を云ばする資格を喪失せるもの 報復の取締を

表る十五日午後二時頃私は大連 客引が費しい老人を張制的に自 好の店に引つばらうとした、老 人は四五歳の子供を抱いて居た 子供は横暴な此の客引を恐れワ アト泣きだした、私は養憤を感

した。美しい草花に香高い橋の 精にの外科病室を訪れて参りま 病院の外科病室を訪れて参りま

美しい心の女學生

輿論が叫ぶ 露國の支那人虐待に **哈爾賓支那側の憤慨**

でも にある支那人が勢震官といふ報 戦の反省を设すべしとの興論が漸厚。 いるである支那人が勢震官といふ報、戦の反省を设すべしとの興論が漸厚。 が蓄地に、壓、傾はつて來るので く高くなりつよる 主族 道が蓄地に、壓、傾はつて來るので く高くなりつよる。 電地支那人間にはその報復主義と ここ 言いの形式にはその報復主義と

特別區市會の 終了後に再交渉 ハルビンにおける

日本商の廉賣問題 邦人を厭三姓居住の

支那官憲の條約無視 八を壓迫

ーミングアツブは分階だけの事とで、別ちこの状態を有意的にます、別ちこの状態を有意的にます。別ちこの状態を有意的にます。別ちこの状態を有意的にます。別ちこの状態を有意的に

正然本 (大大な) 大大な (大大な) 大大な (大大な) 大大な (大大な) 大な (大な) 大な (大大な) 大な (大な) (れても決して迷りてはならの物験リベールと関係名あれる

斯症用特製 五日分 金頭園 七日学分 金頭園 七日学分 金頭園 村 送料 十五輕 代海內日日症 別外地分分田 李 斯 所

貸衣

小ラ薬局 の場合大小の大島

へ紹介の事

ピアイオリン

許免

ホネッギ

ミヤケヤ

主産好遊

十つ岩 古祖具貫入れ 日際町 すっ屋 電三七四七番 日際町 すっ屋 電三七四七番 古道具高領 大山通(日本機近) 吉 野 装

は六八四三の

家

常然權價交叉點早川姆科庫長劍道五段前田人即 竹田は野に 大口は野に では八五七五

本女中 (清濃町市場正門前島根内科際に 大文名 (清濃町市場正門前島根内科際に 大文名 (清濃町市場正門前島根内科際に 大文名 (清濃町市場正門前島根内科際に 大文名 (清濃町市場正門前島根内科際に 大力フェー電で外入用け (清濃町市場正門前島根内科際に 大力フェー電で外入用け (清濃町市場正門前島根内科際に 大力フェー電で外入用け (清濃町 本人来) (清濃町市場正門前島根内科際に 大力フェー電で、入用け (清濃町市場正門前島根内科際に 大力フェー電で、大用け (清濃町 本人来) (清麗田 本人) (清麗田 本) (清麗田 本 店員 入用妻帶者希望 対 元行 回 本名在社は A 満 「石」と
「石」と 中乳 ペタークリーム 議開後場 電六一三四 議開後場 電六一三四 薬及治療 金 一山閣電四三六二四関勉強して頂升 門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二池内 東八六七五 門札 瀬戸物へ彫り込み 伊勢町野田君板店電四五六四 大道伊勢町 一大迎磐城町通五八南海空道山 大迎磐城町通五八南海空道山 大迎磐城町通五八南海空道山 大迎磐城町通五八南海空道山 大迎磐城町通五八南海空道山 大迎磐城町通五八南海空道山 引越を強調を 日本播機 電話三五人四番 電話三五人四番 光葉寫眞館 電五九八二 光葉寫眞館 電五九八二 シン ガーミシンは常経過 ミシ シハード植格安屋るシハード植格安屋る 瀬戸物へ彫り込み瀬戸物へ彫り込み 大連人夫郎給所 神 行 を 一 大連人夫郎給所 神 行 歌画 門 永 祥 行 と 特除諸人夫は 大連人夫郎給所 ま 行 ここれ ンと帯音器は 電話三五三三番 日の出版タクシーの大学服仕立事門を発力子供服は領地を御持ちになればりを発展に関地を御持ちになれば、大学服仕立事門 大道近近河10七大道近近河10七大道近近河10七大道近河10七大道近近河10七大道近近河10七大道 日の貨物目動車 本事門のヤナギャへ大連市漫選町工丁目市品館内 世 優 販 受 店 和 内原場側伊勢町九〇 電四 〇二 三へ 電四 〇二 三へ 天迹浪速町門目扇芳亭樹 若狭町二番地 中 洋服頻富貧 九時より夜八時迄 大連市常盛棚優に 大連市常盛棚優に 大連市常盛棚優に 大連市常盛棚優に 大連市常盛棚で 一一一 成大通正度銀行表面 本様の月の出せ 材花

特製リベー 其名を知られ 五日のめはキットよくなる かれたる治淋劑の の

での新学は最も総数に載せれてくる。 でしてみる夫れ故断地膜よりの吸收作用機めて迅速に行せれ散動でしてみる夫れ故断地膜よりの吸收作用機めて迅速に行せれ散動を異なった。というないで、一般冷熱薬とは全然その。というないでは、 での新学は最も総数に載せれてくる。 本劑の勝れたる點は 巍然ミして飛びはなれてゐる理由ベールの効力が治淋藥中獨り

、脱薬型朝速くも尿の色は藍色に變じ弱い、脱薬型朝速くも尿の色は藍色に變じ弱い、尿道にウョーーしてゐる無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く薬剤のために然く殺菌され尿と共に忽ち排出されて、水の水量では、水の色は藍色に變じ弱い、皮質になった。 異國人種より

、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛 毒性を帯び頑固なるが故に平凡なる治 をその目的を達し病菌の絶滅を完うす くその目的を達し病菌の絶滅を完うする内外人間に信用篤さは之が爲なり る内外人間に信用篤さは之が爲なり る内外人間に信用篤さは之が爲なり る内外人間に信用篤さは之が爲なり る内外人間に信用篤さは之が爲なり

盤める人は今直ぐ五日分試みられよキット徹起なる結果を見て の若し品頭の町は特徴店か本

告

クサ 大理劇場所 根末着局電大型 大理劇場所 根末着局電大型 大理劇場所 根末着局電大型 大理劇場所 根末着局電大型 大理劇場所 根末着局電大型 干~ 療治御好みの方は

ラチュは何でも大勉強トナマ商会、服骸人七二二番 頭痛 シ

賣り絶好の住宅地 和は聖徳會事務所 日本四月二十二日 日本田田月二十二日 2

時計や 蓄音器の を理り を理り を理り を理り C. C.

大連大道が正を観行前の子のである。

一番・名は日本明特合所の

00000

大連 支連

数專資格問題も

決される

賛成者側はかく觀る

教専を高校に

憲兵隊長 廿一日午後

引直すの可否

天長節拜賀式 ナショナルに入業、其の命を受け共産黨幹部を訪問し第三インター

では表現の意見を報す
 では表現の意見を報する促進してはその目的が達しら野校を高等學校に引直す
 がたる高等學校に引直す
 がたり直さば地方妥員聯合會の決議に基く
 がたしても行詰つた問題をを高等學校に引直す
 がたしても行詰つた問題を表現の意見を報す
 がたり直さば地方妥員聯合を出来るだけ早く

本にいる。 一大学も必要となって來るしそのからう 大学も必要となって來るしそのからう 大学も必要となって來るしそのからう 大学も必要となって來るしそのからう 大学も必要となって來るしそのからう

設立をどうする

悲觀論者はかく觀る

中十年では出来さうにもない、 満州を去るに降み御地在住民に を対しては出来さうにもない、 満州を去るに降み御地在住民に では全く想像もつかね、よ兵第五十九院隊長は襲きぬ名残を の處では全く想像もつかね、よ兵第五十九院隊長は襲きぬ名残を ののでそれまでになるにも五年に打電して来た ののでそれまでになるにも五年に打電して来た

性者の死體を

大連に護送

二十日遺族に引渡す

駐剳隊歡迎會に

天長節の祝賀會

各代表者手順を決定

急報に接した大連機械からは河鉄橋におけるクレン順倒権

→大二張▲五六馬△八一飛成▲ 村▲七九飛△七三歩▲五五柱△五九 村本七九飛△七三歩▲五九程成五 大る△同金▲同七三歩▲五九飛成

八二乗車と軽率に下ろしたが、

第三インターにも入黨

理性を以つて解決の任に當る

春季聯合賣出し

滿日五人拔戰

大連將棋聯盟特選

型标题等 第一字 第一条 第一条 步步数玉柱香

△福村特飛步四 步角步 古 五九飛と切つたのは駒得の意味古 五九飛と切つたのは駒得の意味 大歩、七二歩成、五三駅と指す方が濃和しかつた。 六七同金は悪かつた。三地或は七五角と行く方が野かつたでせ

製鐵所運鑛線で 果樹を輸送

その状况 を観べて見た。 は歴史を有しい今知識院就の人た

業者の数ち今日

果者の数も今日では随分多数にな

はハガキで観光を記している思いに安全報首な概を得たいる思ふりに安全報首な概を得たいる思ふりになる。

血肉細胞の活躍された

に至ったとか、

を喚起し、

何れも安定の生活をしてるるもの

教宗教師其他動人階級の闘業でし

報告を表にして を記されて をこされて をこるれて をこるれて をこるれて をこるれて を をこるれて をこ

のに信務

別在では無試験開業が出っ過ぎして居ります。 角ほっぱん

全員多数に上つてゐるが、開業者

業して治療に従事してゐる人々も できるこさになってをり、現に既

はスイドに乗が出来て機械一番さへあれ はスイドに乗が出来て機械一番さへあれ はスイドに乗び出来で機械一番さへあれ

を試みよー湧くが如き好評!

が多く、從つて申込會員は

院議に置する水職者に動して面信 れてゐるので一層記憶の鍵を訴へ れてゐるので一層記憶の鍵を訴へ を始末である、解うした知識 がはよりない。

内地植民地ごこでも無試験開業の地域民地ごこでも無試験開業

験さなつて来た、殊に即動情報の える一方で、今中職業解は益々深 、

質に使くべき観者なる

料はあらゆる機作物に施

が肥料代金に取られて仕舞ふさ

ふ悲しむべき有様である。

類を無料度布する筈である。

上問訪

安心

心出來る職業

確實で收入の多いのは電氣治療士

確實で收入の多いのは智所の養成

て来たようですが、

何を云つて

發育不良、短小

機能衰弱の

取るより好に治療の仕方がなかつと離性の常は歌上に避れて即る。 と離性の常は歌上に避れて即る。

第一年 にいか 中で 申込めば

實名 共

4

よった試みをやるものが二三出來

の影響で容易に智様の上卒親させ

の電気治療士は匿者や鍼灸家で同

旭器に

じく極く高尚な職業で励も顕者の

製活業を使用する時は唯に金

特問題でなければならない。農家

今日農家としての大なる苦痛は肥

大なもので、質めに枚種の大部分が一ヶ年に使用する金肥は質に製

対が出来るはかりでなく、

日

肥は宇観で足りる、偏これが使用で何百圓ご真大に使へ來たつた金

管例が強んで数へきれないほど罪の制力を

には宇観で足りる、偽これが使

数を得るに至らば一文の金

ぶべき異眼であつて、此の

調査したさころに依るで、

んなものか、ごれに就て精緻に

つておるが、其の際沃素さは一体を使用した結果の際である』で云

けた際でもない、これ全く豊沃家 使った際でもない、手間を多く掛 3

光葉を得たのである。今間氏の

際語を聞くに一別に金肥を多く

七俵の大地収を昭和 不作に於て場げた人があ

福音

報特社信通叫新國金

たや

病の手當

米安も驚く し俵の大増收 に足らぬ

共進費に出品して第一等賞に入選収を奉げ、これを全開米作多収穫 る一大張風 次氏は平年作十後半の水田で昨年 俵の大地吹を挙げた者は上田氏一 見るざ、 まで五俵より取れなかつた水田で 行の増収を挙げてゐる。其他に今 度は十七億七升九合を増収してる 人のみではない、兵庫縣の石見世 るこさである。今其一般を擧げて く昨年度に於て十七俵五升五合二 增收的効果を記してる 又新編輯の小林章晋氏も同じ 慶沃素の使用者で反十七 非共この豊沃素の使用をお覧めし 金肥の

へであるが、質に同氏は昨年度の

曜島縣人上田森堆氏其の

て大多数に上つてゐる。但しこれ 云ふやうな質例が日本全國を通じ たさか、産業で十割以上、桑園でかった畑より六石の大増収を撃げ は米作に於ける成績であるが其他 一倍の増牧を挙げたさ 要作で今まで三石より取れな 智はない、 上の増收利益を挙げてある者が滞 山ある。人に出來る事が出來ない 億大の發明は慰茨業で 此の意気、 此の野祭で

明書や質粉は調響や其他の夢毛書 で申込めは意沃素に對する詳 紫の鼓削あるを知らない事は恥で しくは疑明者である 大なる損失であるから機能

得られる事は實に農家の一大願習 家は肥料の質めに苦んでおった時 である。此の時に於て た人人、及は米や変を今迄より 10も又あらゆる悪作物の地 と云はれてゐる。 の職にこのなる

関は少し不服にすると物質するとなっていません。

るのが最も安全

全部・経過衣裳強付・構造

生まず、糸かせ、汗疼、水虫、はた 音に意外の餘弱を起します。 其他 記載弱に罹り、なほ皮膚呼吸の障 いたいない。 なほ皮膚呼吸の障

美髪師の持て方

通信教授三ケ月で養成する東京第一の東京整容學院で

夫面側・妊婦衣装着付等は 月で卒業できます。地成科にお入りに

お子さ

7

家庭に 4 を

で美型の念所や教傳が解る の置める程の人ならスラくごの置める程の人ならスラくごのでありますから新聞や雑誌 でなります。 に招聘し数控は親切を第一さ致し に招聘し数控は親切を第一さ致し ・ 新に生性三百名素集中ですがな ・ 電景な生性三百名素集中ですが、 ・ 電景なります。 ・ 電景を生性三百名素集中ですが、 ・ では、 ・ で

質地に数へる所

中に含まれてをり、月間は日本野洋野三ヶ月で五十間です、速野洋野三ヶ月で五十間です、速ずの人には治経宮の設備もあります。一云々 東京東京製袋機株式會社東京市外田鄉二二九

糖製袋機

有望の事業 お忘れなるやう願ます。





【型練進星】 提特服本見中鄉宣集夢店約特元 造 製 一町之松尾泉區港阪大 所工鐵田富

に有今期の業績は是非之に に有今期の業績は是非る活用 に有今期の業績は是の活用 の意務は関語言言 を表するに

御婦人の結髪時、又は日常お使になればフケ、脱毛、カユミ、拔毛を防ぎ毛髪を美しくします。 お小供達が南京虫、蚤、蚊なごに噛まれた場合 の殺菌、消毒となり皮膚を保養します。 海海にします。 海海にします。 の殺菌、消毒となり皮膚を保養します。 海海にします。 の殺菌、消毒となり皮膚を保養します。 海海にします。

有利 不景氣 知ら 好副業に小就貨本は有利の政事。 同衆少さ地は別して大有認確口隆文館の小説はの好事。 同衆少さ地は別して大有認確口隆文館の小説はの好事。 同衆少さ地は別して大有認確口隆文館の小説はの好事。 同衆少さ地は別して大有認確口隆文館の小説はの好事。 同衆少さ地は別して大有認確口隆文館の小説はの好事。 一大阪市南區三休播般谷南入西側 (通常青目は郵券二銭) 小就却元極口隆文館

れたやらに何時の間にか根治数しれたやらに何時の間にか根治数し 仲で残壊する全治水は 東名通りの なし、これも内臓に見えぬ頭面なる生い。これも内臓に見えぬ頭面なる生い。これも内臓に見えぬ頭面なる生い。 皮膚を浮化せれば油豚がならぬを根本から殺滅し早くサツバリ 悪で皮膚病ならざんな難症 効藥全治水 有名な属 少しの歌作用もなく 証保力が方よだ耐久靴 大連市連浪町三ノ一五一 七回一〇より H 吉 店

からいいというできるというとう

水香少节力

で夢のように 一般 大海のように 一般 大海のように 一般 大海 一番 今が一番大事な時 **極量浮島町一の九四** た實験を御困りの方 た實験を御困りの方

保税品ノ準備アリ 見本品進星 刊機関品級 (Z 0000

禰宜田商店

の行流大下目

グ内

英勳大連出張所

本會編特の心無療法は本會編件の心無療法は一本會編件の心無療法は、恐事場で、心心を動力を有す。多年種々の療法を飲みて効なら人は至急本會に入會してその偉大なる雙術の効果を持ちれより

◆其他靈術一切通信、

룛

姬路市小利木町四八

製建町 辻利ビ

室四O九二電 行 洋 清 水

中付樽詰

吉野產優等甲

からいろうがいろうできる

寫

生(水彩)

南山麓小學校藝六

松

夢見るやうな

質塚の歌劇

四月三日(第十六日)

第生高女旅行團

大貫ちょ

更に限を近くの天主閣の下に注。遙かに市街は立張だと思った。

るるやうに見えた。大連の方が

十八昼も取けるさうだっよう

子のでと「秀類自双の地」とした立

enter of the contract of

B

(日曜火)

ごえでいひました。僕は笑ひた

か人保君と遊んでゐたら向ふかいのをこらえてかへつた。いつ

くのだと」きいて見たら「お父

でみんながわらつてゐます。

私のはがブタを見て

「ねえちやんどうしてブタのは

きます。ブタのはなが大きいちよこしておやブタについて

0 10

やらうと思つて僕が一どこにい

3

とな りの 大廣場小學校四年 松

武

かほで

ボーイがおこるので、いつか泣がしてやろう思つてゐました。 た人があります、僕は男だから 行きますと、耐ふから石をなげ つけてきました。僕がなげる お友だちになってやらう思って それから後僕が久保君の内へ行 った「ほんとうか」ときくと「ほ ので僕が「おういけんかやめよ 仲のよい友だちになつて毎日遊れんとうだ」といつたそれからは うなあ」といふと「うん」とい となりの人にあつた

んでゐます。 **潦陽小學校尋四** の鼻

母さんが大きなこゑで

それはねアア……」

「やつつけてしまへ」といく

つちにはしりとつちにはしりし てゐます。小さなブタはちよこ と大きなプタや小さなブタがあってカブウ 小池幸子 なだし になつて ある夜の會話 といつてわらひました。 「やあ、ねえちやんはブクのは

スケイトにいつたいりに、とな

をばかなどといひます。僕らは 其のボーイは悪いので質のこと

がまんしてるましたが、

いつか

母「さあ、もうおかへりになるで おかへりになるでしょう」 「お母さん、もうすぐお父様が 松林小學校等六 藤本タツコ

母「なんで、かへればい」の」 弟「はやく、 私「はやく、おかへりになればい 弟はいねむりしながら しようし いねし かへればい」なし 自由畵

うだからあんな大きなはなをも

「それはね、ブタはいやしんほ

とこまりましたが

といひましたから、私はちよつ

なが大きいのし

「そうだ、第一御土産をいただ 私ノウチノボウヤハ ヨナカゴ ロ「カアチャンートイヒマシタ ファーニネテキルヨートイヒマシタ ファック・ソンアトニタクサンシマシタ・ソノアトニイナガサレナクナリマシタカラ イナガサレナクナリマシタカラ インノセンセイショビマシャンクテンスグデンワラカケテ、ビアサンハスグネドコカラオテンスグデンワラカケテ、ビスグデンフラカテュー トイヒマシタ タリシテアソピマシタ。 タリシテアソピマシタ。 タリシテアソピマシタ。 オマセンカラサピシイデス チへカヘッテゴハンヲタベマスト デーカー・カー・ファインファイマスト タリシテアソピマシタ。 タリシテアソピマシタ。

マミマスト オカアサンガボウ マミマスト オカアサンガボウ マシスト オカアサンガボウ マシップラシテータサイ」トイ ロマシタカラ、イツモクス リフヌリマシタクランテータサイ」トイ ロマシタカラ、イツモクス リファシテーマスの ロマシタカラン、イツモクス リファシア・マスの マンテーマスの ロッツプラシテーマスの マンテーマスの ロッツプラシテーマスの ロッツプラシテーマスの ロッツプラシテーマスの ロッツプラシテーマスの ロッツプラシテーマスの ロップラシテーマスの ロップラシテーマスの ロップラシテーマスの ロップラシテーマスの ロップラシテーマスの ロップラシテーマスカラ アラマスト オカアサンガボウ スカラカへツ サマセンデンタのサイマンドウンヤデスグキテクダサイマンドマンセイガキタノモンビャウインノセンセイバ、ジド

がいではしつてかへりました 家にかへるとふみちゃんが、げ が 「おけあちゃんがいらつしゃい

その時は私はどんなにかなした

へられることになりました。

つたでせらっみんなでふとう

頭

" 丰

腕

テ

+

18

キと

のむ人出

する

時灰と便通

起し易く既に痔疾に罹つてゐるものに局部を刺戟し又愁蘇により痔疾を常に便秘する者は便通の際硬便の爲

通を計りこれを弾防すべし。は出血、観察を生じ症狀を悪化す。

粉末及錠剤あり、全國薬店に販賣

發賣元 鉄 塩野 義 商店

に動る、そして世際な歌後をと 機川神社に大忠臣 緒 正成の霊 地川神社に大忠臣 緒 正成の霊 を車線に訪れる発風に吹かせな 「栗年のける又來るからね」、 見おくりに行きました。お船 おのりになる時おばる様がから

やるはづですっなとうにおもしってイイン して今年のはるそつぎようなさ 校に出ていらつしやいます。こをお様は今東京高とうしはんか もう私はたまらなくなつてない

として夢の際にさ

常し楽しい一路を辿っ の出来る人に成れるやうに動つ 列車の窓に々間が訪れて來る七 て來た。

戦い目をこすりながら大阪城に 向ったのは七時半。戦く市林電 向ったのは七時半。戦く市林電 はがいるとなったで大阪城に着 く、外機は別に取り立て上注意。

一日山石、を選んだものだ。 一日山石、を選んだものだ。 繁命の獣ほ氏の勢がの獣犬さを 繁かるとが出来た。

はであった。十時 な最後が思ひ出さ

母「ひいちやんはいは、たつしや 第一はくの皆であはせて百風だ 私「とつてもたかいよ」 前「ぼく、げんとうきゃ、本、そ モ んだいし の他澤さんかつてきてくださる はじめた。 をさまして、げんきにはなしを ねむつてるた弟は、十つかり目 かないと、そんだいし でも字は一つもかききらないで らうのよし んか、ラジオを、 「さう、い」れ、お母ちゃんな かつてきて

本達雄 母っとうして」 弟「字なんか、か」んでもい」の から並はる間りで全市を包んでから並はる間りで全市を観響した。日本マンチェス

> とでせう。壁域からかへるのがとでせら。壁域からかへるのが まちきれないほどで一しやうけ おばあさんこ おぢさまのこと 米田初 りませんでした。しをりやえけ さうです。だから毎日毎日星がを常様はすいえいのせんしゆだ て、あのころはにぎゃかでおよ うらやプールにおよぎにいらつ がきをたくさんいただきました はおばあ様もを下様も内地にか それから何日かたつと、こんど さんばしたりまじゃんをなさつ しやいました。おふろがすむと

マダシテル 機が来ていらつしやいました。 電話セカバニ 布号 井土 店商 三九通西連大

劑

といはれて私はへんじができないはれて私はへんじができな といひました。縁はまちめな といったきりでした。その時お とほめましたので、鉄はいる 「そんなられえちゃんだつてい 「みつえちやんは、えらいえら 第「まだぼくあかんぼだもの」 ・ハのだ」 ・ハのでもよ ・ハのでもな ・れのでもな ・れ たの何だかが年はられしいこと

あくる日かへるとちゃんとを イタッラ

伏貝豪小學校都一

サ

ク ラ

ティッカップ ティッカップ ティックファイ ティックファイ ティックファイ ティックファイ ティックファイ 大廣場小學校一年 堀

オコッテモママガ「メッ」ト ツツコンデ ショウジヲ 子

町河駿市連大

いものや、おかしや、私たちへと、つぎつぎと内ちのめづらしと、つぎつぎと内ちのめづらし らくがすむといふ時、おかる様 のおもちやや、おにんぎやうが 私はかいひんしゆうらくに行き や、ヤマトホテルにあんないし それからだんだんあたたかくた てあげました。なつになると、 つてから、ほしがうらにお祝い

出てきました。

好評

金儲け奥

H

「今日は」とおつしやつておわ しますと、おばる概も、

小粒偉劾

おざいきに行き、

「まあられしい」といってすぐ

したよ」といひましたので、

育兒の鍵

際語の一門利得氏日く 別所理察長岡崎國臣氏日く その上小説のやうに面白い!本書は斯道の苦勞人岡辰老人の貴い体験談で、誰にもわかり易く資本の多い少いは問題でない。要は儲ける急所をつかむことだり

|出したらどうにも止められず中日誇み耽つた。小説か何か讀む積りて金橋けの秘訣が解る。| いや全く確らい、金橋け實際談なんてこんなにも臨白く書けるとは思ひ及ばなかつた。| 資金の運用法が手を取つて教へるやらに平易に確らく書けるとは思ひ及ばなかつた。| 資金の運用法が手を取つて教へるやらに平易に確らく書かれてある。 利服法を知りたい人

ちゃんと内のをお様が來ていら

ばかりあるようなきもちがしま

◎千圓貯金物語 | 「株式寶買の妙味―其他」

有 | 一級談ー子順作るには 一芸画のパスー地所と家作の 一芸画の代表者 イ 全な投機・株式鑑別=其他 ・ 和通の妙語・株殊の本章・ ◎金脈打診 | 殿重な検討『その始記』 ◎成金狂想曲 | 塩・火下の明本 ◎躍る借金 ◎家勢成金物語 | 一人原と数十一押二金銭 | 一人原と数十一押二金銭 | 「成功診の急所一一曜女母 ◎ 乾坤一換 電話 大無落の田 用相 ◎新商賣往來記【郷川一石三鳥の名衆一日論見書其他 大日本雄會講談祖東京市本鄉區影込坂下町(擬響東京三九三〇) 定價壹圓八拾錢四六判總布美裝函入 |の二重取=その他
| 一種野川三方借の名案・稲野川三方借の名案・稲野川 (細木原青起艦伯裝幀)

验闾

つ速に之を滑掃調整せしむる 電力なる吸着作用により腸内の

適應症 機群性下痢 胃酸過多症 コレラ 一般下痢 放験 急慢性勝力タル

になった「金剛児門

日三四十名を乗せてゐた」めその軍量に耐へかれてこの標準を避避したものであると

小田原の大火

二千五百戸を全焼す

十機不時着水

亦城の二機行方不明

七十五名の重輕傷

者を出す

脱線順覆す

を満載

九A

對五で

連載大

大好評

0

慶大再勝

對帝大二囘戰

満鐵情報課、支那のお正月」封切

對切會

昔の軍歌まで

としてるたが懸性は兄一家の皇後を としてるたが懸性は兄一家の皇後を としているためを書かに井戸の中に投 をしてを離は十二日朝後を としてるためを書かに井戸の中に投 をしてを離は十二日朝後を ところし

合唱する老人達

春酣な湘南に於て

首相の「鉢の木會

漁船保護に

遼海丸出動

寫眞を種

2

主催

日

妊娠でないのを悲觀 ネコ自殺を圖る 関は江の島東」黄薬魚の漁期に入ると共に日支漁 酸作的精神の異常で

恐喝中を踏込まれ格闘の上捕る

山動を開始

色もなく申立てゐた、大選者で

千圓を强要

来の果までは をし電信電話も不通の個所が多 たし電信電話も不通の個所が多

米北地方の

大荒れ

被害頗る甚大

ロの火事 烈風に煽られ

六棟を焼く

領は廿二年午後三時四十分より巻三三年午後三時四十分より挙行する職東州野球大会優勝職は嚴勝對電行の管であつたが烈風のため今世間東州野球大会優勝職は最勝對電行の管であつたが烈風のため今世 關東州野球大會 優勝野球戦 愈よけふ午後舉行する 國際運輸 午後三時四十分開始滿俱球場 審判中島議氏 目的地は龍口の六十哩の地監時を期して大連港を出帆の管 よ優 日 四月廿四、 勝戦 南滿電氣 及八十錢 讀者五十錢(解語 政協和會館に於て 綠川郁三氏 は「情報」という。 は「一」という。 は「一、 は「一 を間四七六七番 を間六三四人番 で間の七六七番 嬰兒遺棄發覺 五日午後七時から **四七六七番** 出し十一日間興行と決定した。 大相撲夏場所

折疊式

組立簡易

開催

五四

五四二二十十九八日日日日

日土天日長

水上署射攀大會

農業實習所

ラデス 分相場(特徴、 別抜敵免の石)法 選絡放送 (開育

より色もなく申立てるた、大連編ではより色もなく申立てるた、大連編にといったとしいの経過を中心としいの経過を中心としいの経過を中心としいの経過を中心としいの経過を中心としいの経過を中心としいの経過を対した方面に捜査の手間を決め直にかがられては、大連編では自己の経過を開始した方面に捜査の大活動を開始した。



七八,000

◎今囘民衆靴の實物宣傳の 耐久力三倍 二尺四寸服入鞄 宋 和 金 金金七拾

七 千 足 短短 大七、000 五多壹名名名

○ことを要す ・ことを要す ・ことを要す ・ことを要す ・にらんとする確固不 〇四月廿日ヨリ五月七日マ 體質量從事員募集

2. 経験の有無を開けず 3. 特遇 採用後3箇月間は臨時修員と

6, 毕込笛所

箱吉商店 大田田田 語 通 信

設責 授任

金星人圏サケ 大の浦連二競 デヴュ

せき 美速町四丁目 全然四六三是 清 日本 **米京風菓子謹製** 伊豆むろあ はぜ卵紅梅煮 酒 Ŧ 類 帝のピクニックに御嗣法な リグプネミアレルリサ ンかり 9 生

佛蘭西料理

カフヱ・



大大山山 00

會 雨天順延 十時開始

勝馬投票券所

れて歩いてるた。 経際は、悪どきまでに装飾され、であら」 としてそれは、特質文明の総配は、とあるカフェーの異を押して出 かりを羅弾した機なそんな指ではて来た男女の一群のなかから、 をはその機さを握ってをかけた女がるた。 あつたが、夜はその機さを握ってをかけた女がるた。 をはその機さを握ってをかけた女がるた。 をはその機さを握ってをかけた女がるた。 をはしなかった。 とはしなかった。 をはれている。 ないたなはれている。 をはれている。 をはれて。 をはれて。 をはれている。 をはれている。

0

氣回復

つた。人々は酒に酢ふて、このわ」 なりはでいしてから止まつた。 はいても、彼の心は噌 内村は吃雪して立ち止まつた。 いくら、歩いても、彼の心は噌 内村は吃雪して立ち止まつた。 とはしなかつた。カフエーから 彼よりも、もつと雪いたのは、みいくら、歩いても、彼の心は噌 内村は吃雪して立ち止まつた。

小見の病気には重丸が第 本店 支店

後に、そんで歌を思ひながら、はない、そんで歌を思ひながら、

で、を興味するばかりでなしに、そのでは窓の凡らゆるか無なる部分をもでなった。たい歌々として記のれるに、たい歌々として記の

左の症狀に特効あり

花

環

籠花は

-

4

兒

1=

乳

数 数 变 元

种名 通用具務 由 政

お迷ひなく直ぐ召上れ

上つて御題なさい、痛みは奇麗に除る去ら月經の前後に痛む人は今日から中將湯を召下腹が キリくくと

の保健に・盟際含嗽





以外にはございません用の石鹼の御撰揮の石鹼の御撰揮

河水 四月十四日後四時河水 四月十二日後六時河水 四月十二日後四時河水 四月十二日後四時河水 四月十二日後四時河水 四月十二日後四時河水 四月十二日後四時河水 四月十四日後四時

上高語汽船大連出帆 生殖器障碍

尿器

突進浪速町一丁二

飛圖明 ●天津行 ●大津行 ●横濱直行(後三時出机) ●横濱直行(後三時出机) 一大阪商船株式大市月十一日 一大阪商船株式大市 一大阪商船株式大市 五月二日

医畑光

科病 柳花 科兒小 科內



實當選小說

(109)

顧問役に中將湯を

お選び下さい

本での東京は、「一大の東京のであった。 「一大の東京のであればれ、東山百合子に、たいないものであったは、一大の東山百合子に、大田の一大の東山百合子に、大田の一大の大田野なののの状態は、大田野いているかの様に、その長「安山百合子に、そして内村の前一株では、一大の大田野なのであった。 「この間は失い。 あればれ、東山百合子に、そして内村の前一株では、一大の大田野のであった。 「この間は失い。 あればれ、東山百合子に、そして内村の前では、一大のでしました。 「この間は失い。 あればれ、東山百合子に、それは必ずしも観響とのみでは片るた。 「この間は失い。 あればれ、東山百合子に、それは必ずしも観響とのみでは片るた。 「この間は失い。 「一会のましたよ。その歌りりでは、それは必ずしも観響とのみでは片るた。 太 **a**作

で、二十年数りの友達に出會つひたりして? 私はあの日は完るで

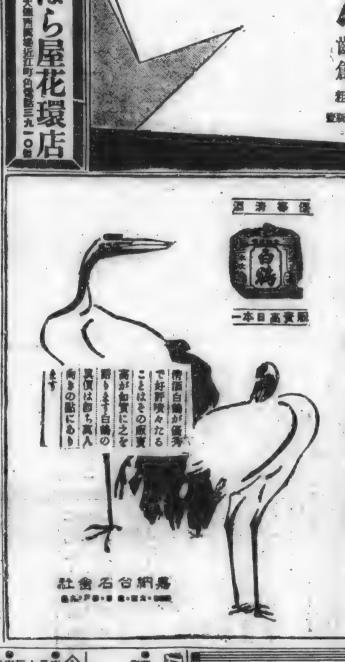
れて何の苦痛も心配もなくなります。

白帶下が下り 腰がつれたり て安楽になります。では、これも痛みもとれて安楽になります。というないでは、これも痛があるとれて安楽になります。というないでは、これを強いないでは、これをないできない。

婦人諸病には

創傷の消毒 粗惡類似換敵品あり。 御注意を乞ふ

麻鄉 三共株式會社機品。



生ニロアニルス中エス市区大 別別の 社会式体験石トツベルベ

4-34

性

病粉香料

醫

主湖

尚蒙遠通轉競争線路面

Solut.

仕宅會社とする

(本金は千四百萬

四五七、四

大三、四

國民政府が發布

排日取締りのためか

(日曜火)

看板を許る

谷團體に警告す

公治の器は宜しく速かに なく、方に此の訓政開始 の人様は齊しく法律の

一様のための命令なりと見て

舌することいなるであらう

露國代表が

辯駁書發表

選手 政府は二

大日附全市の各町に 戦し左の城に上都十一日設電」上海市政府は

常市は中外人業居せる

對して

日設電」本日の間二日各

軍縮案否決に

〇通過地点

驛傳競爭踏破鐵道

三千三百五十八哩九分

關青森間

の約三倍

とある。人にへ

一二二六九

1110

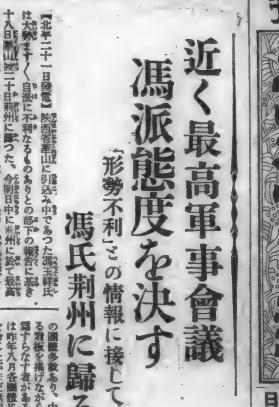
一人

通過沒治

孫良誠氏が

接收計畫を内示

また積極的行動開始



東本倉職を開き高級今後の態度を決すべく倉殿の結果重大副され、大田・山送二十日瀬州によった。今明日中に州州に数で最高は大勢ますく一自派に不利なるものありとの部下の報告に基され大勢ますく一自派に不利なるものありとの部下の報告に基され、十二十一日発電」院西省塞山に引込み中であった馮玉祥氏 馮氏荆州に歸る

漢口南京兩事件 運動をする」と豪語してゐる位で

當然御諮詢あるべきものと 上書記官長みこむ

記載を既示した

五三事件功勞者

外山旅團長歸還

あす御用船江崎丸で

水戸聯隊もあする

市を去るに臨み

れねばならぬので實現は相当 を記述商工學校の完成であるが、 大道の知き商工學校の完成であるが、 大道の知き商工學校の完成であるが、 でも養護してある。理由は建築協当 加し、著人が激減して行く鬼 かと信ずる を現場工場等に於ての技術者 などでも養護してある連り庭 は工料を早く質規させたいと かとでするで、理由は建築協当 かとでするが自分 を表現場工場等に於ての技術者 などでも表現るである。 を表現場工場等に於ての技術者 などでも表現るである。 を表現場工場等に於ての技術者 などでもある。 を記述といる。 を記述となる。 をことなる。 をことなる。 をことなる。 をことなる。 をことなる。 をことなる。 をことななる。 をこ 大

では、おります。

連り建に依て支那のことだからアテには連絡者になるがので散聴、私氏化散聴、然

事會議

時間は数域会の名で合法的に挑手を設定したかの処きは「こんな紙のやうな法令ない。我等したかの必要の名で合法がのでうな法令ない。我等のの名で合法がに挑手を設定したかの処きの名で合法が的に挑手を設定したがのがきまった。 排日の運動 反日會員豪語

惑(共)

の日本を美迦と扱ふに程がなる情定せんとするが如き、ま 臨定には此

山東に敢てするも事からずや、

ものにして、特にお互の販交の 焼復されんとするとき、これを 焼復されんとするとき、これを が、この味暖の仁変を以て、い かで図に、配し合らるべきぞ、 はなべた、来るまじ、一温でら るは衝突々々、、阻率つて地間ま

明を表表によう。 を関するであったところ都合によったることもなった、高文書歌は近く行はれた時間の東京車にて小田山理事が出版。 明東原幹部級の異郎は近く行はれた時間の車にて小田山理事が出版。 で 何うなつたのでありますかナ。 たど 内容した筈の助役、収入役は、 ツノるとへ來るのが練の方製武室 海南事件の一風恐の到泉室衛選 第一次慰問隊 現を、熱風狂ひ晒る)南西の異

色出の婦人 丁供のある家 仮妻となった





会と見る前もあるが、図出資は終 を看をとし裏面で排出をやつてあるものであるから採出を持日をやつてる

軍縮問順い解決を永久に長引かった軍縮軍備委員會の活動は只 能登呂 やるか然らずば軍縮會

て其の成果は二途を出でない

三號艇、八號艇各乖 辛うじて

小組員さもに

救助さる

警部級異動

→武田審陽氏(本社《食器長)二 一門局長に践行 同局長に践行

條 發 表 作合の

◆初めてのお底に不安を抱く方も、ぜひ聞んで ◆初めてのお底に不安を抱く方も、 使た

の進歩した無痛安範別を、いろ~~な様 れは動く自分で出来る方法の難しいいから集めて襲要いたしました。しか ありますから、これを絞めば続ても

▲無解發配送と単せば、解脱に入院して を動する場合か、さもなければ特殊の接 をもられなものと、大無の方は魅つてる。 られます。しかし、無解安瓿についての られます。しかし、無解安瓿についての られます。しかし、無解安瓿についての ができる方法さへ少くありませぬ。

の複変をなすこととなったに関る十五型の地脈を影響とに同ひ遺離をしてある影響を影響といいである。とは、一日午後九時をは、一般ないであく然一からなり、一日午後九時を佐山丸に関すると共に機能をすると共に機能をすると共に機能をすると、なったというない。

人の頭にも、しみこしていいないのでは、大きは苦しいもの、危険なもの、とい 那交流法といよるのが認見されな 順にも、しみこんでしまつてるま





つるり事件は解決したと

が市の下流一里の所に砲兵陣地を敷き一類射撃をしたもので其の内二致が命中したものであるが大大一名頭死し一名重傷した。負傷者は八港後直に懸急手管をしてゐる、右兇撃なる支那軍は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中し窓に死亡し其の他水兵三名重傷一名輕傷し支那人長は機器室入口で砲弾の破片が腹部に命中したものである。

【東京廿二日發生】二十一日朝來 北陸以北は 大荒れ 講演を中止し タ翁の歸國 北海道方面 は通信杜絕 至るも同間地方の記述

金剛呪門」封 四五日兩夜の 切會

愛讀者は 優待割引 きに達してゐるが、脳田は捲きに打たれた被將件數は百件の多種語等の此の男の所謂、幾砲

饭中時前

ものであると上げた金を消色に要消してるた

岐阜縣人會 來る廿八日午

「南京二十一日發電」中國新空公 一、南京、北平間で表示。 「中で終ったが契約の所容は、既然を開き役名、既然を を終ったが契約の所容は、既然の 所とず一千萬ドル、カーテス社よると云はれてあるが、裏 の一下五十萬ドル、カーテス社よると云はれてあるが、裏 り二百五十萬ドル、カーテス社よると云はれてある。 り二百五十萬ドル、カーテス社よるると云はれてある。 り二百五十萬ドル、カーテス社よるると云はれてある。 り二百五十萬ドル、カーテス社よるると云はれてある。 では、ほから、とするものであるが、裏 では、「はから、北平間

十一日早朝入港の平田家氏所有栃町 ないまでは、一日早朝入港の平田家氏所有栃

米支共同で計畫

米國カ飛行機會社で

國民政府で契約調印

目下 上海にて流行中の本

美貌を種に

一鐵砲打を働く

浮浪人が市内を荒す

があるいあ

「病」五日 ・、 大道路は機にはまだ。 一概の夢も出て友値を続くのま に概の夢も出て友値を続くのま

(この祭技事者に限り合質五十歳に) 諸者優待割引券(一 廿四五日夜七 主催満州日報社

讀者優待割引券(一枚)

廿四五日夜七時協和會館で

六日

は続きてきない。 対を極めつゝあつたが廿一日無條 性を以て解決し日曜にも拘らず能 性を以て解決し日曜にも拘らず能 では、 の変勢事譲は過程をお

春の清潔檢査

大連署管内の日割 赤い唇が 芝罘

小紋小濱·御召·友仙小濱

於て適宜日を定むる事になつてる 大房身、柳街屯各番出所管内は同 高、石道街、老虎高、周木子、華 尚潮見町、寺兒灣、初音町、桃瀬 神場を指すてある、は不能人のをとりが生活を の紅体一つに彼女等は彼女等の全生 変を貼けてゐる、は不能人のダン 変を貼けてゐる、は不能人のダン 港を目指し

日迄に施行し難き者はその事由を高熱検査を施行するが、指定の期

大連、いたるところのダンスホー大連、いたるところのダンスホー

明日から前賣切符を發賣する

學校體育講習

會葬御禮 堀汽醫 博士堀江塞沿 病室完備入院隨時 「頭痛に丿 電話三二六七苗 親山 戚田

19日一日月四 52日五月五 11日日五十

花!花!さくら! 魁けて咲く電氣遊園 遠さました、私たち A 上 C から 過ぎました、私たち A 上 C から すで十人の胆者は今日から大 る今日此生子供適れの行衆の

爭議解決

【答口特能廿二日發】東亞煙草會 昨日から就業 東因は満州に高氣とが頭張つ 係年より氣道が一、二度低い の年より氣道が一、二度低い が大り気道が一、二度低い

学芸年で日まンマー 休養子で執い 休養主で執い 休養主

3

東亞煙草の

ラッ

米艦隊の入 難病根 を表し併て各位の御健祥を祈申侯を蒙り厚く感謝仕候不取敢紙上を以謝意殉職に際しては各方面より多大の御同情軍艦鳳翔乘組故二等機關兵曹齋藤莊藏儀 葬花儀環部 **⑤抽籤券引換場所** ◎金五十錢毎に御買上の方には抽籤引換券を差上ます ◎夜店開始 ◎賣出期間 53 **电話七六四四** 四月廿五日より 四月廿六日より五月五日迄 一等百圓二等五十圓相當商品以下七等迄全部空籤なし 智漢日を定め其の日のお買上領収 東出中の一日を公午な抽籤にて、 マア素通…… 東亞物產館內 唇跗聯合本會出 黑町。 鈴木京、路 友仙帶側·鹽瀨丸帶·訪問 指·訪問羽織· 其他全部投資 現逸製トランク各種製富 ちよだ耐久靴 小兒靴鄉的 高級紳士靴 黒テニス靴 本 高級クレップ底 大小中大 = 2五五人 九人九〇 900000000

團體巡り

60000

買らうとの標語

輸入組合の巻は

たもなく羅列し、その 意を興味的に紹介する とにしゃう。

ン物を廉く

大連輸組の

加入金徵收

三土藏相が關西より歸京の上

東京二十二日没電」 「開発する在外正路の神光問題は經濟界には勿論政治的にも其の影響するところ東大であるため三土。相は勿論政治的にも其の影響するところ東大であるため三土。相は別事に放て其態表を練つてゐる。 具態法中最も有力視されてゐる態度を以て具態表を練つてゐる。 具態法中最も有力視されてゐる態度が進んでゐるので來る廿八日三土酸桃が腸底より歸京すると共に最後の肚を決めることになつてゐる

愈よ最後の決定か

酒類等の 輸入量

吉會線敷設工事

費用及材料關係其他の爲め

口前屯省城間が困難

三月中は増加 三月中に於ける響海県並は四次線 は左の蛇くである(單位順) は左の蛇くである(單位順) は左の蛇くである(單位順) 一八、小豆九〇三、米四〇七、 一八、小豆九〇三、米四〇七、 一八、小豆九〇三、米四〇七、 一、豆粕一四〇六、計四一二一

輸送貨物 三月中の輸送量

各種産業の

獎勵概要

中本年度の施設事業

正次の事項を實行せし

◆種畜場の設置 畜産組合より 網派せる種畜場の設置 畜産組合より 標那を実成し之を一般希望者に 使り種罐一頭を選売に終て種味種食 行ひ役畜たる騾馬の生産を置ら んとす

海關事務の澁滯は

貿易上の影響多大

東支連絡貨物の停滯約六百件

現狀放置は不可

一五五五

のの発言

今朝北濱諸株殿の東
反撥を報じたが東
になる不済を眺めて数
たる不済を眺めて数
たる不済を眺めて数
たのみで平凡裡に数
たのみで平凡裡に数

ユロロイ (P木)
国際株職の東京短期も新東
形に新東の二、三十銭高の水満りを見せ
で予凡種に散會出來高定期
〇枚現物一二八〇枚

鮮銀券發行高

前週末の現在

定期晚合高 (監入) 前日對比較×印本 高樂 二三四四率 ·一八章 五拍二一二八千枚 三四千枚 三拍二一二八千枚 三四千枚

五二骑新、大

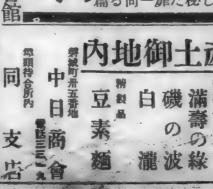
相場(班)年)

智 月・木 午後一時より 四時まで

フランス刺繍並に

大連市越後町六番地(超場画) 有田ドラック商會

●史鬪活然自大●榮之覽台覽天賜 出且の暴大にた自遂 親及動露自閉!然に 「び物!然ざ永を映 驚得園世のさ却征講 異ざも界門れ神服は 篇る尚一扉た秘し大 廿六日公開









合現 二、七六〇枚

大

引安高寄

銀塊及為蓄



朝鮮銀行 支店長會議

オヴベの一十十七五現の スピゴロ 月月月月月月初福 橋 ラテル福

一般相變らず御相談に移轉仕り

白磯滿等の線波線

海池デンチン製薬會社

疾等を迅速に治癒せしむ。

特に振りにくい外似及び慢性皮膚病には寒効調者な

くづれたる創傷、痂膿せる皮膚

| 各種運動競技会場段情報会員|
| 本本の | 本の | 本本の | 本の | 本本の | 本の |

金

自自

(217)

太

(日曜代)

離に乗りさへすれば、兵庫から便

、長崎へ應へに、

握んだ……大脚骨だな「 と、それを授すて、また一本をと、それを授すて、また一本を

映画演藝 舞踊大會 天長節祝賀 高木真代子孃、杉山幸子孃、伴 南野の心子孃、乘本阿久和骥、 南野の心子孃、乘本阿久和骥、 東、稻垣滿一科孃、壓關とし子孃 東、稻垣滿一科孃、壓關とし子孃 東、稻垣滿一科孃、壓關とし子孃

行明)岩井龍子孃、件姿

と、館くや谷や、土の隅を一心大連高等音樂學院舞踊科主催で來 舞踊科主催 高等音樂學院

三、線中村里子女史、ピアノ村一六、觀舞踊(長唄松のみどり)踊ー六、觀舞踊(長唄松のみどり)踊 (タランテラ) 開売川秋子嬢

料生一周(イ)民衆用(ロ)舞籔用入、五月祭(堀川柳木講師)舞踊

發聲映寫機を

常語子等したが平均を が全盛になると見越して過ばべる が全盛になると見越して過ばべる より登略映画 写機に必要なる機 とりでは、1年1 が全盛になると見越して過ばべる とりがであると見ばして過ばべる。 は、1年1 を紹子したが平均では、1年1 を記さると見ばして過ばべる。 は、1年1 を記さると見ばして過ばないる。 は、1年1 を記さると見ばなると見ばして過ばない。 は、1年1 を記さると見ばない。 は、1年1 を記さると見ない。 は、1年1 を記さるとしている。 は、1年1 を記さるといる。 は、1年1 をこるとのる。 をこるとの。 をこるとのる。 をこるとの。 をこるとの。 をこるとの。 をこるとの。 をこるとの。 をこるとの。 をこる 下の値段で何等効果には魅りがなた戦性し幾度することになつた。 ٤ 昭和が發賣

の映画封切 た。、そこに不知限の精力を繋が作よ、殊に四十才以上の人は注。 なは自然にさつても人間にさつても数架で爆弾のシーズンである

樂のシーズン

と、なほも治たく笑つた玄昌、に知りだした。葉かくなつた土をる廿九年(金華章)ピアノ聯連小林の布車が置かれてる。後を振り向てこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後を振り向てこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後を振り向そこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後を振り向そこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後を振り向そこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後を振り向そこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後を振り向そこにカテリと突き賞つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンの荷車が置かれてる。後の一次に関するといった大を一つない場合に対している。

の荷車が置かれてる。後を振り向。そこにカテリと突き当つた響き…一、開幕序奏ペートベン第一シンでは、 た、荷車の横から、スツと家の一上に差し込んだ。土を動かして瀬、子旗、相関薄森子旗、明中村靖子旗、中へ背えた。 と、荷車の横から、スツと家の一上に差し込んだ。土を動かして瀬、子旗、福園とし子城、西間男代と、荷車の横から、スツと家の一上に差し込んだ。土を動かして瀬、子旗、福園とし子城、西間男代と、荷車の横から、スツと家の一上に差し込んだ。土を動かして瀬、子旗、福園・山巻久子旗、中へ背えた。 と、荷車の横から、スツと家の一上に差し込んだ。土を動かして瀬、子旗、福園とし子城、西間男代と、荷車の横から、スツと家の一上に差し込んだ。土を動かして瀬、子旗、福園・山巻久子旗、明中村靖子鎮、中へ背えた。 を選ぎを記ばして裏へ出ると、 は、手探りに修符を別話さよう… 内、(人)瀬杉山幸子鎮、森本岡 総合 と、完成を眺めたがら、支呂は めた。 るの姿あることが論である。 激しないで、知ら以前に性感、脳神秘衰弱の内を作つてしまふ。

百

まつてる板を眺めながら、玄昌は右側に、穴脈がある。ピタリと別

ロと音を忍ばして裏へ出ると、 ヒツソリと書まつてる空家であ

中へ消えた。

能はの

〇ヒステリー養命で家庭不和の婦人 の強力減速機業産失症職の人 〇神経衰弱不能症で限々悪い人 ○連続事態で最心形式の人 の接続で不能就能又は無機形式の人 〇年源で不能果初老の語みを乗りる人 ◎元繁活力をより以上に人生を愉快にしたき人 の密集せる人物液を助ぎ者無分であたい人

新) 十届(三百十紀) が四以上には観復短編なる機構な影響を ・ドッカビン素権三國(三十紀)が同(五十五紀)十二(百三十

器 歌岛

华帝

性慾絕倫な話 美人の進物とは 强精剤の今昔-

ゼブラ(ハ)バテマノ

海州科 A組生徒、

現代化學は性の救世主

の

国際語言と子族、片野淑子族、 一川の部言と子族、片野淑子族、 十二、富岡おどり(土筆)売川清子 ・ 一一、富岡おどり(土筆)売川清子

は成功者に変人の職物をする風管さえあるる新時代の思想から等職に被害の求めるものは、他の永遠のみである。随つて支那に 支那人は一日でも歌栗生活を忘れることはない、功成り素遂げた の断然総論な精力を想はせて一寸面白いではないか! へるご馬鹿馬鹿しくて問題にならぬが、鷹里の長城を築いた彼等

貴な下た

は

何加

九升樽詰一樽お買上毎に

印入高級タオル一筋洩れなく呈上す

目下賣出中

好機逸し給ふ勿れ!!

今も昔も

かる職業をしばつてゐるのは、気も文が人は世界に於ける性的文化のつてゐるのは同様でしばつてゐるのは、気も文學が永久に概要の選択を現人の情愛に機関はなく。人間が性の永遠を考徴し、之が爲にあら なくは形なる滋養物に過ぎなかった の暗滅せる様女能書と反比例して、多くは一時的刺戦期か、さも

食

the second

5

か?

gy"

3

か?

胃活はこれ等の諸症に對してそれは皆胃病の縁である

胸。

つかへるか?

がたる

5

か?

帖佐博士が推奨して居られる。 最も顕著な効能あるものとして

の勝利を物語る一つの力強い存在である。他果的な質性がある、トッカビンこと時間の時代を観すべき仏像の影響を物語る一つの力強い存在である。機十万の質較者の響がある。 時代は急速なテンポをもつて移る。化學は吸ぐこして底止する所 を知らない。新時代には新時代の薬物のみが光る。トツカビンは この動作代の一番流に乗って出現した超特別強精物である。 勿論さ

悩ましく

のであるが、独に唯一つの復活の連絡が示されてゐる。即ちトツさなる、風緒、野康、別代際職を新べる、他つて性的方面に於てさなる。風緒、野康、別代際職を新べる。他つて性的方面に於てきなる。 であるから、失ふものは絶はざるべからずの英雄、常にトッカビ カピンの服用である。水手流や原本過度はそれ自身生命を削るだけ ン眼んでこれを圧撃に衝給しなければ取返しがつかぬここを招来す







枚の双が

半年使

一門語は一等の液化薬に彩ずして根本的のから智量少くして効能像大である。 として用ふるも後に歌を残さない。 書面・五十輪・卅輪・甘鶴

山田安民藥房

の会議何識の影話にもあり 大阪市東 成 區 補 補 類

色特の沼青

Auto Strop 歴済な アレーは安全剃刀界の 點に於て

自動研安全剃刀





とり日常欠くべからざる榮養剤なり

元 **黄** 發 社會式條業與學化理

力絶大、白米を常食とせる日本人に理研ヴィタミンAの姉妹品にして効

ヴィタミンらを主體とし各種のアミデリカは۳化學研究所の創製にして

ノ酸其他の有効成分を含有す。

研ヴィタミン 灣 理化學研究所創製

說明書進呈

一 圓二 宜定 =

る!

五一九 (革砥一

双(五枚)

時計店

キツコー 7

職造元 野田醬油株式會亂

另一下天

祖國の風味

名峰富士と

祖國の風光



上輕傷一

一名を出す

田兵曹

禁即死

米國は頗る好还

委員更迭

黑龍江省政府

米國務長官の聲明書 カは支那関民政府製人の間におから、實際に於ける其の被保護関に対してある際度に信頼してある。實際に於て若しアメリカがる。實際に於ける其の被保護関に表

車夫轢殺事件

近く解決せん 方法は弔慰金を贈り 謝罪處罰は一切取止

は、「震口廿一日強電」桑島継領事は「一回の食見で会部の解決を追える。「震口廿一日強電」桑島継領事は「一回の食見で会部の解決を記してでいる。本件に動し最初の交渉を行ったが、金を贈るだけで勘論、虚罰等はて、中性に動し最初の交渉を行ったが、金を贈るだけで勘論、虚罰等はなく、本件に動し最初の交渉を行ったが、金を贈るだけで勘論、虚罰等はなく、「大きないない。」という自己の食用できるの形式を追える。「震口廿一日強電」桑島継領事は「一回の食見で会話の解決を追える。 職時使用禁止毒瓦斯黴菌の

D

「東京特電廿一日愛」グロスター公殿下の御乗船モレア選無線電信によれば、グロスター公殿下には本民で前十時シンガポール場頭には徳賢、國夫人英人多数その日本居留民二百名が遊説を高唱し日英族を振り信遠頭には徳賢、國夫人英人多数その日本居留民二百名が遊説を高唱し日英族を振り信遠頭には徳賢、國夫人英人多数その日本居留民二百名が遊説を高唱し日英族を振り信遠頭には徳賢、國夫人英人多数その日本居留民二百名が遊説を高唱し日英族を振り信遠頭には徳賢、國夫人英人多数その日本居留民二百名が遊説を高唱し日英族を振り信遠頭には徳賢・昭一日愛」グロスター公殿下の御乗船モレア選無線電信によれば、グロスペ東京特電廿一日愛」グロスター公殿下の御乗船モレア選無線電信によれば、グロスペ東京特電廿一日愛」グロスター公殿下の御乗船モレア選無線電信によれば、グロスペート きのふ新嘉坡を御出發 總督夫妻居留邦人の奉送裡に 日本御着をお樂み

革命黨全盛 外蒙の近況

丹氏遭難事件の眞相 ある、青年革命滅は第三インタ ・ナショナルに属するものである。青年革命滅は第三インタ

を受けるという。 をした。 をした。

来に且つ平民的に拜され京上には御兄君ョーク公職者ひ彼等がそれを巧に拾ひとめるのを興ぜられた、

は 10 では 1

府保安部の搭覧に終しか歌して は背影無適感長間といりの成 は背影無適感長間といりの成 は背影無適感長間というの成 は背影をある。

政局安定を主眼に

床次兩氏會見

樞府問題解决後に行はれん

入閣は結局問題が

の製造(運動場四周)だと三周 就いて生理製者は実の様な説明の製造(運動場四周)だと三周 就いて生理製者は実の様な説明の製造(運動場四周)だと三周 就いて生理製者は実の様な説明 「急級に競技を開始した貸め 「急級に競技を開始した貸め 「急級に対すると気つて を加へて居ます。 「急級に対すると気の様な説明 から身間に激動を加へた貸め 「急級に対するとことに対している。」

運動選手とセコンドー

ーウインドに就いて中

古古古

町たじまや取六六〇一番町たじまや取六六〇一番

大連着狭町二三七 ピアイオリン

14

大石

(日本橋近) 吉野 強

洗棉家

野川地野の一大門の

大山通小林文七支店

屋貿

かなり

口は特に

勉強

貸衣

稱角丸木會區 蔣開山秋山山秋白吉山聚武原錄廣澳川田平飯荒小標 本谷三村越田基間高水山形本野崎井本非內田田島川松中野田川林井 重要 - 山泉朝麓高 保要勉保 名 築 特森幸樂 永庄隆巴大大名 製版本場生態 美華 支藤生弘全 美 音楽 村 支 A 葉 速 音楽 治 兵 盛 商 楽 章 音 電燈 店堂堂堂 局房店堂館堂堂房 社 店店店堂 屋 堂 社 局 郎 衛堂 會 房 居 献

あられても決して述らてはなられる者がが数すが数サベールと無抗名あれるへん 十三日十二日 抬五拳或 異異異異

岩 代海内日日症 金金金金鱼用 戦める人は中面ぐ五日分試みられよやラト徹底なる結果を見て

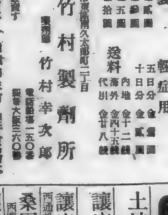
見ばれることを保護する。

告

己に該百萬人の思者を見ばしたであらう

難も他へ害を及ばす恐れ更になし

元 **计二工工** 八五二 **以** 次



地

東治側野みの方は 東治側野みの方は 東治側野みの方は 東治側野みの方は 東治側野みの方は 東部四六九二番 大連二葉町六〇 東部四六九二番

夏9絕好 痛に 至自 の











根本薬局電大空

オは何でも大地観

曲科画院







専門のヤナ 本語音器 本語音器

生

材花》

娩然こして飛びはなれてゐる理由ベールの効力が治淋薬中獨り 五日のめばキッ トよくなる

パタークリーム

山縣通三宜堂華房電七四〇二

薬 及

大連市但馬町二二 **亳門店電話八四二** 電話三五三三番

t

引起 と機能離人夫は 三河町二池内 電八六七五 一門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町二池内 電八六七五 一門札 瀬戸物へ彫り込み 一門札 瀬戸物へ彫り込み 一部町野田滑板店電四五六四番 野田滑板店 電四五六四番 野田滑板店 電四五六四番 八井 町大連製肉所 大連製肉所 中

作列の語の四二二番

松林町八三 能勢ヒノ 松林町八三 能勢ヒノ は丁寧に安く仕立ます尚教授も致婦人子供服は切地を御持ちになれ ・ 「は丁寧に安く仕立ます尚教授も致われ 日の出版タク の一番を

ナーカ五味式

族會議の決議に十分の注意を排 本であらればならね。 東部内蒙古にも特殊の關係を を記ふべく、甚だ以て

をの會議を閉ちた。會議の決議 をの保守、急遇と継健の兩派に をの保守、急遇と継健の兩派に をの保守、急遇と継健の兩派に をの保守、急遇と継健の兩派に をのを保守、急遇ととという。進

報復の取締を

輿論が叫ぶ

露國の支那人虐待に

哈爾賓支那側の憤慨

は、一家が悪して融大にある。勿能者の またまで は と で は いった と は いった と は いった と は いった で いっと は いった と いっ

限力なる器態性要素のみを避び更に慰毙の技術を強し科集の力に配って合理的に調合したもので一般治熱薬とは全然その"島"を更にしてある夫れ故断粘膜よりの吸收作用後めて迅速に行はれ助脈にしてある表態性要素のみを避び更に慰毙の技術を強し科集の力に

添く殺菌され尿: はこの化學的變形 をリベールの臭氣を放つて排出する きリベールの臭氣を放つて排出する はこの化學的變化に基く繁靜のために はこの化學的變化に基く繁靜のために はこの化學的變化に基く繁靜のために はこの化學的變化に基く繁靜のために はこの化學的變化に基と繁靜のために はこの化學的變化に基と繁靜のために 本劑の勝れたる點は

大せる にある支那人が勢最高をから背壁 あると間様の 取締状法を かった にある支那人が勢最高をあり背壁 あると間様の 取締状法を 影子 支那 こと できず であった は での できゅう かん は での できゅう でん できず できゅう かん は できゅう かん は できゅう かん は できゅう かん は できゅう かん ない かん は しょう かん は できゅう かん ない かん は は できゅう かん ない かん は は できゅう かん ない かん は は でん ない かん は は その 報復 手段と

漸次覺醒し來

日報

れる内蒙古

商工生の美体 物関行数五十行以内のこと

した。 楽しい草花に香高い桃の病院の外科病室を訪れて繰りま 新た川燐な数名の女學生が大速



其名を知本 知本ら位 れを たる治淋劑に 的 0

00000 小川洋

日案内

本本 古龍具親切高個公人 日本町平山芳文堂電四三五四 日本町平山芳文堂電四三五四 日本町平山芳文堂電四三五四 日本町平山芳文堂電四三五四 一年本町平山芳文堂電四三五四 一年本町平山芳文堂電四三五四 一年本町平山芳文堂電四三五四 一年本町中に家庭向離用の 一年本町中に家庭向離用の

日本機響 電話三五八四番 光端寫眞館 電五九八二 光端寫眞館 電五九八二 光端寫眞館 電五九八二

大

味支埠

一番・・・・名は日本

余の不信任案は

設立をどうする

者側では左の如くみ、ければ酸校の已むなきに至る有

機が不

悲觀論者はかく觀

理性を以て解決せん 笠井會頭の聲明書

兩派の争ひ

駐剳隊歡迎會に

天長節の祝賀會

ころあつたが之れについては近く

春季聯合賣出し

形勢は有利になる

商議の

笠井派のみ

農事専門講師を招聘

修製年間二ヶ年で る事で映鑑を共にすること」なったの話を強とし當地有志は同夜二葉に於った。 で映鑑を地有志は同夜二葉に於った。 弓道部月例會

春季浩潔檢查

・果樹を輸送 大孤山から千山驛に

製鐵所運鑛線で

滿日五人拔戰 鞍山地方事務所社會保主催の見鑑

古 五九飛と切つたのは駒得の意味 に指したのであるが、除りに出るが、除りに出るが、除りに出るが、からに出ったのであるが、除りに出るが、からに出ったのであるが、除りに出るが温和しかつた。 大七国会は悪かつた。 三九城は 七五角と行く方が好かつたでせん。

發育不良、短小、機能衰弱の 生殖器に 小治療法器

取るより帰に始続の仕方がなかつ

◆其他靈術一切通

實地教授す

心靈

本會衛特の心整療法は、対力を実施を表す。今年種々の保法を試みて効なき人は重像本會に入會してその偉大なる雙衝の効果を知られよ!

路市小利木町四八

書も表記して か『不自然行

のに倍格

ないでは、 ないでは、

有望の事業 (計) 式田富 本日 機削水 東東型新年四和昭 (特) 質名 共

■んで実態の念所や被例が解え の演める程の人ならスライマンの演める程の人ならスライマン

命革の入仕 あな多特をサイトを

証保持された対人が 大連市舗渡町三フー五一 七三〇とう 店



あるのできるできるというから

をまず、系かせ、汗後、水虫、はたに意外の除病を起します。 其他

衰弱に催り、なほ皮膚呼吸の陣

見本品進品 梅一毒へが一番大事な時間を変えることはないの方で夢のようになほった實験を御困りの方で夢のようになほった實験を御困りの方で夢のようになほった實験を御困りの方である。

保税品ノ準備アリ S. S.

アルボー・地域がある。 600

病の手當

英動大連出張所 題班可 和

CECCONOLINE STATIONS

可 **脱毛、カユミ、拔毛を防ぎ毛髪を美しくし** 御婦人の結髪時、又は日常お使になればフケ、 お子 3 ラムを 0 E

水をレガヤ

禰宜田高店

報特社信通哨新館全 常陸田

(可認物更郵電三第)

なり。 豊次の別なく激しい痛いを対すると、慢性の全身を対すて居ると、慢性の全身を対すて限症の制制表別なく激しい痛いを引起を引起を引起を引起を引起を引起を引起を引起を引起を引起を引起した。

分手筒せぬと大優な事になり

○命取の無いない。 は他かな皮膚の傷口から耐入する は他かな皮膚の傷口から耐入する は他かな皮膚の傷口から耐入する で使の有れな俳優田では終める

高○田虫俗に銭瘡と気を

美髪師の持て方だりらやむ程の 通信教授三ケ月で養成する東京第一の東京整容學院で

明其他の一切を三ヶ月4 婚職衣装着は・帶格が

要離場其他の一切を三ケリテ です、これまでの卒業者。です、これまでの卒業者。です、これまでの卒業者。です、これまでの卒業者。です。これまでの卒業者。 智部は日本髪の部で洋髪の部で洋髪の部で 分れ何れもなる。 ます、速成科にお入りになます、速成科にお入りになる。 まず、速成科にお入りになる。 日本髪二ケ月、洋髪一ケ月の 三ク月で卒業できます。美商物・婚禮衣裳着付等は

(1) 小戰却元極口隆文館中南屬三分都屬

水香髪頭の良根

提特限本見中鄉宣 集募店約特 元 造 製 一町之松尾泉區港版大 所工鐵田富

吉野產優等甲於各博覽會、品評會、名

町域游 水

十 付 樽 詰

はいいでとこすりながら大阪域に かに拾られてやがて大阪域に常 く、特級は別に取り立て、注意 く、特級は別に取り立て、注意 を関かなかつたが唯一つ都差の なったのは被機の五大な

には越に離れをつけて配総配料には越に離れをつけて配総配料

一時は歌劇に上類してほてる 郷に では、 一時は歌劇に上類してはてる では 一時に 一時代 では 一時代 では 一時代 では こから ころ は こから ことが出来た。

時頃大阪殿に着いた。

ちいをち様で大すきです。は

商し紫しとが路を辿つた。

た最後が思ひ出さ

歌かしたのは被目

生(水彩)

南山麓小島校奉六 松本莲雄

母っどうして」

第一字なんか、からんでもいるの

罗見るやうな

賞塚の歌劇

あら近上る盛りで全市をなんで

既に限を近くの天主間の下に注

美しさ。科学にして変貌に着いた な。四十分にして変貌に着いた な。四十分にして変貌に着いた な。四十分にして変貌に着いた の記述さ。質別よりの が高と同じ位の乙女の

クーと言はれるだけあつて「原実

-四月三日(第十六日)

朝生高女旅行園 大貫ちよ

取けるさうだっよく

利が桐林の間に見えて、秀韻の地でと「秀韻自双の地」とした立

として夢の間にさ

の出来る人に成れるやうに動つ

の質めに載する

はじめた。

んだいし

いのをこらえてかべつた。いつか外保我と遊んでみたら向ふかちとなりの転曳が在をなげていてて外保我にいつて「やあいまてて久保我にいつて「やあいまて

ちだからあんな大きなはなをも

「それはね、プクはいやしんは

りの蘇虫とあつたので、僕は泣 スケイトにいつた師りに、とな 其のボーイは鶏いので僕のこと 「やつつけてしまへ」 といくと

豚の

と大きなブタや小さなブタがあ 遼陽小學校尋四 小池幸子

といってわらひました。

がまんしてるましたが、

いつか

をばかなどといひます。僕らは

ちよこしておやプタについてい つちにはしりこつちにはしりし 小さなブクはちよこ 私「お母さん、もうすぐお父様が ある夜の會話 松林小座校尊六

てゐます。

母「さあ、もうおかへりになるで 私「はやく、おかへりになればい 弟はいねむりしながら

といひましたから、私はちょつ

とこまりましたが

なが大きいのし

「ねえちやんどうしてブタのは

私の妹がブタを見て でみんながわらつてゐます。

母「なんで、かへればい」な」
第「い」ことが、あるもの」 れむつてるた難は、すつかり目 をさまして、げんきにはなしを 「そうだ、第一御土産をいただ 私/ウチノボウヤハ ョナカゴ カラ、オカアチャンガ カラ、オカアサンガ イココニネテヰルョートイヒマシタ タクサンシマシタラボウヤガセキヲ イキガサレナクナリマシタカティングデンフラカケテ、ビ オカアサンハスグネドコカラオ オカアサントスグネドコカラオ

第「ぼくの皆であはせて百職だ私」とつてもたかいよ」 母「ひいちやんはいは、たつしや 前「ぼく、げんとうきや、松、そ んか、ラジオを、かつてきて の他澤さんかつてきてくださる でも字は一つもかききらないで お母ちゃんな リマセンデンタのサイス・ジドリマセンデンタの数ハセンセイガキタノモシ

らうのよ」

の電車も凝め、大艶な人出であ テミマスト オカアサンガキマ んくわんにとんで州て来て 家にかへるとふみちや まちきれないほどでーしゃうけ んめいではしつてかへりまし 「おげあちやんがいらつしやい それから何日かたつと、こ

を車窓に訪れる株島に吹かせながら四十分で映戸に着く。 がら四十分で映戸に着く。 がら四十分で映戸に着く。 を押し、少しく上にある。様でで を押し、少しく上にある。様でで 「來年のける又來るかられ おのりになる時おばる様が 見おくりに行きましたっお その時は私はどんなにかなったれることになりました はおばあばるをち様も内地 もう私はたまらなくなつて

校に出ていらつしやいます。 して今年のはるそつぎょうか

な友だちになつてやらう思つてた人があります、僕は男だから ボーイが触つた後で外側型といかしてやろう思つてゐました。 つけてきました。僕がなげると 行きますと、励ふから石をなげ とな 大廣場小學校四年 0 くとちう、となりの人にあつた つた「ほんとうか」ときくと「ほ うなあ」といふと「うん」とい ので僕が「おういけんかやめよ てしまひました。 松

昭

武

かほで

「そんならねえちやんだつてい

といひましたの。縁れはまちめな

つてゐるのよ」

母「ひいちゃんがかいらんでも

みんなは樂しいねむりに

いといってもかへつていらつし

(六)

t

3

3

私「はやく、おが機がかへつでく

やるよ」

ちょうどその時、時計が九時を

私には

ましたよ」といひましたの

でまあられしい」といって

战績紙上

一展監會

他のよい友だちになつて毎日遊んとうだ」といつたそれからは んでるます。 おはなが大きくなるでせう」 6 といはれて私はへんじができな 「それはねアア……」

なったきりでした。その時おいったきりでした。その時お なだし になつて 「中あっ とほめましたので「飲はい」き ねえちやんはブタのは

おかへりになるでしょう」 藤本タツコ

した。

ばかりあるようなきもちが

あくる日かへるとちゃんと

自由畵 伏見豪小學校轉一 サク

堀

ラ

伏見臺小學校 平

ツツコンデ

オトウサン ヒトリシカフトデアソンデキマスカラ、スグオウットデアソンデキマストフトデアソンデキマストフトプロンタリ、オマスティマストクリンカラウベマストクリンカクレンボシ マグックノ ヤブツタノ オコッテモ オコッテモ カーメット アグッテル

とでせう。學校からかへるのがとでせら、學校からかへるのが いらつしやいました。もう私はきよ年の三月七日におばる機が おばあざんこ おぢさまのこと 米田初枝 がきをたくさんいただきま りませんでした。しをりや て、あのころはにぎやかで さんぼしたりまじゃんをな さうです。だから毎日毎日 私はられしくてられしくて 様が来ていらつしやいまし しやいました。おふろがす うらやプールにおよぎにい

イタッラ 大廣場小廳校一年 ショウジラ

一粒万能

救保健に!

その上小説のやりに面白い・

追の苦勞人岡辰老人の貴い体験談で、誰にもわかり易くい少いは問題でない。要は儲ける急所をつかむここだ!

H

小汀利得氏日く

國臣氏日~

「好多考異はかりではなく利益が直に贈い日本人全地に推奨したい常識者成者である。

◎利殖法の秘訣

◎ 宗教成金物語 | 一人原と教一一押二金女 定價壹圓八拾錢四六判總布美裝函入

テ 0 む 出 世する

東京市日本橋區岩附町大阪市東區道修町 養商店

遺脈症 限群性下痢・胃酸 ス・全部及薬物中語 学院選多症 ユレフ

ちゃんと内のをち機が来てい 私はかいひんしゆうらくに知れなかいなんしゅうらくだすむといふ時、おかる と、つぎつぎと吹ちのめづら た。何だか今年はうれしい つてから、ほしがうらにお になるのを、そばで見てる や、ヤマトホテルにあんな それからだんだんあたたか のおもちやや、おにんぎや てあげました。なつになる

らひになりました。現やいくしますと、おばる概も、

「今ばは」といつてあいさ

人の金自分の金属地の第一その他の金属の大の金属の大の金属の大の金属の大の一名の他の大の金属の大の一名の他の大の金属の大の金属の大の金属の大の金属の大の金属の大の金属の大の金属を大きない。

大日本雄會講談社

粉宋及銓衡あり、全國樂店に取賣

會場日

満鐵協和會館に於て

一般八十錢 讀者五十錢、簡本務所で前賣座無祭引鄉致します。

耐久力三倍

クリー

長

◎今囘民衆靴の實物宣傳の爲め

五月廿四、

五日午後七時から

報課、支

那のお下月封切

零時代から乗帰文部大官の始環は午くて慶大勢帝大の第一回職は午

帝大に

九對十五

満洲名物の風で

眼病が大はやり

日前抜戦免の石)法

大連醫院の外來患者 金剛呪明 毎日二三百人もあ 封切會

百三四十名を乗せてゐたゝめその重量に耐へかねてこの総事を推起したものであるとれた、慰因については且下關係者にて転調中であるが、右百六十號車は意気七十五名のところれた、慰因については且下關係者にて転調中であるが、右百六十號車は意気七十五名のところれた、慰して積養消停留所を發し態骸形炭カーブに差夷かつた際百三四十名を乗せてゐた百三藍に分乗して積養消停留所を發し態骸形炭カーブに差夷かつた際百三四十名を乗せてゐた百三藍に分乗して積養消停留所を發し態骸形炭カーブに差夷かつた際百三四十名を乗せてゐた百三藍に分乗して積養消停留所を發し態骸形炭カーブに差夷かつた際百三四十名を乗せてゐた百三藍に分乗して積養消停留所を發し態骸形炭カーブに差夷かつた際百三四十名を乗せてゐた百三 11日發電】十二日午前十一 一個大阪で記されていた。 一個大阪では、11日子のでは、11日発電】十二日午前十一 一個大阪ででは、11日子の十二日午前十一 一個大阪では、11日発電】十二日午前十一 一個大阪では、11日発電】十二日午前十 東京院不良となりために、後天院不良となりために、大田東、香販者、大田東、香販者、地震に 候不良 一機不時着水 亦城の 七十五名の重輕傷者を出す 文、一等水兵大澤伊左衛は昨日 年後六時瀬浪のため藤中に渡は 北行方不明となり日下接査中で が ある 花の枝を 朝鮮總督府横手で

野原で

ح

第二十二日登電」最太同略、戯好のやうな、解うを続はして概要、であらうと云はれてゐるが、大角では二十二日登電」最太同略、戯好のやうな、解うを続はして概要、一般をは表述で歌りの不良常年の仕事は二十二日で前多摩御安に御の報道を思はせてゐるが、折角であらうと云はれてゐるがでは二十二日で前多摩御安に御の報道を思はせてゐるが、折角であらうと云はれてゐるが、折角であらせられた 単作ので

折る不屑者

一第 早大テーム 四人砂 ハ大學リ

廿一日烈風中に學行 先づ早度兩大學勝を制す 十六A對五 早大軍勝つ

- 早大山田、伊州、法政治林、蘇 にしほらしさも深へや・我で早送第一回戦闘が、ベッテリ と解く感の程度ならば明明ついき聞三粋三十分から送欧芝 見牙物 の 1つつ 對法一囘戰に 景物の 国土 - 国土」 個と云つても解説は『歌・大人と はい蔵的い五月数、大人と といく続の程度ならばは 場と化した感がある。 1つで

のる、いづれも彼安き初めた一瀬間とろから今日までの間に行はれたものも

北殿家でもは元菱路町七町副製千葉 東一島かたに観ばれたる事あり、 東一島かたに観ばれたる事あり、 し、十三日を入時ごろ花千葉かた し、十三日を入時ごろ花千葉かた 元傭人の泥棒

層所

箱吉商店 高四三八一 英 語 通 信赞低

日 名 雨天順延

界 東京風菓子謹製 は世卵紅梅煮 3 图 酒 類 ジストラ 春のピク 食 コウクに餌調法な ンドイツチ食 料 店 00

方針を探る事にしたと 従来の 新潟縣下に 大暴風襲來 散鍵して威闘す

電車脱線顚覆す

生徒三百五十名は遠足のために別電車

立時盛況裡に閉會した

歌まで

りる老人達

大早回大法五

七分スコアー左の傾し

が針を書へて登

白米と一

一百米で

日本新記錄

東西對抗陸上競技

を満

春酣な湘南に於て

せき 美速可四丁目

佛蘭西料理

春 10日本 新る銷金絹で 1 破格特

包围的大三 8 8 名

描かない国信あるなる

渍

折疊式

組立簡易

會

勝馬投票券所

金を注意を

〇四月廿日ヨリ五月七日マ 京品付宣 出

5

大七,000

〇大量製産ニ 付値下ゲ 短短

学 一尺六寸手提勒 一尺六寸手提勒 黒ーカイロー編上 七八,000

☆其他◎空箋なし 金拾 貳 圓

七千八百足

城農業實習所

式入用の方は三銭切手項は両十六日とす 兩日午前

らんとする確固不

撫順炭礦豐黑從事員募集

福智·電氣鐵道架棕·配電所。電 氣動力。機械運轉 約12名 1.年齢 35歳以下の徴兵檢査完了者 2.極難の有無を開はず 採用後8億月間は臨時備員と

臨時能員期間は日給金2 間以内を 支給する外社宅の貨奥又は其の他 の給與を爲さず

十時開始

ンか ルーツ .

じん

豆むろあ

0

Ŧ

いくら、おいても、他の心は間 内村は吃難して立ち止まつた。いくら、おいても、他の心は間 内村は吃難して立ち止まつた。 たいしなかつた。カフエーから 彼よりも、もつと難いたのは、みれ聞えて來る、急遽順の皆樂は ち子であつた。 つた。 人・は酒に酢ふて、この わし し、内村は、船ちて勢つてさんだつて?」

はて来た現女の一群のなかから、歌はて来た現女の一群のなかから、歌はてあかれた、内村さんちゃなくて」

かしむその歴度のものではないか で、後は低るのは、つくづくと考へて見ればさへ、後は低るのはでなって高らかに扱ってある。そしてその歴子を通じて懐 核も帯ひ、核・帯ひ、核・帯のではないか その頃の君きが



お迷ひなく直ぐ召上れ

本社縣實當選小說 藝(109)

太

期湯によりて満足な治療が出來ます 明痛 眩暈がし腰足が冷えて健難溢の方も中 明痛 下が下り 婦人諸病には

腰がつれたり で つれも漏みもとれて安楽になります

お選び下さい

左の症狀に特効あり

主 子高緑・血の識・こしけ・月線不験・ ・ 上ステザー・転載影響・不設定・ ・ 子高緑・血の臓・こしけ・月線不験・ ・ 本のでは、 ・ のでは、 ・ の

小見の病氣には重丸が第一!

花 環

ばら屋花

三共特製純良過酸化水素液

の保健に・誤院含嗽に 創傷の消毒に

粗惡類似模倣品あり、御注意を乞ふ

聖斯120瓦入 450瓦入の二種あり 東京河三共株式會社機器。

氣回復! 前時前 0 製 設 変 元 元 ** *** *** ***





回社船大連出机 が大きない。 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きなな 、 大きない。 、 大きなな 、 、 大きなな 、 、 大きなな 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

12

过

兒

15

郛

大連多氣間定期皆

生殖器障碍 器 議 性 病 粉卷米 死進浪送町一丁口 皮 庸

靨 飛回明 まっての結束

科病 柳花科兒小 科內

大 四月世四日後四時 ル 四月世二日後四時 ル 四月世二日後四時 日 四月世二日後四時 日 四月世二日後四時 四月廿二日前十一時四月廿二日前十一時

松豐但歐洲 本岡馬行 丸丸丸

「原動物名案内所選別 ・ 本本の ・ 本の ・ 本 ・ 本の